

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
数学	数学 I (1年次)	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	野坂 一成
指導目標				
1. 乗法公式・因数分解を復習し、新たな公式を加え使いこなせることができる。				
2. 数が有理数から無理数を含む実数の範囲に広がることを認識し分類することができる。				
3. 不等式の性質を理解し、1次不等式を解くことができる。1次不等式を利用して文章題を解くことができる				
スクーリング	全 40 回	面接指導： 11回 講義： 29回	教科書	新 高校の数学 I 数研出版
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	数学 I 入門 全国私立通信制高等学校協会 編
定期試験	あり	学 期：年間全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	数と式の計算 計算の基本①		○	第1回(5/24)
2	4/19	水	計算の基本②		○	
3	4/26	水	単項式と多項式①		○	
4	5/10	水	単項式と多項式②	○		
5	5/17	水	復習とまとめ			
6	5/24	水	1学期 中間試験		○	第2回(7/12)
7	5/31	水	多項式の加法と減法①		○	
8	6/7	水	多項式の加法と減法②		○	
9	6/14	水	多項式の乗法①	○		
10	6/21	水	多項式の乗法②		○	
11	6/28	水	多項式の乗法③		○	
12	7/5	水	復習とまとめ		○	第3回(9/20)
13	7/12	水	1学期 期末試験			
14	7/19	水	展開の公式①		○	
15	8/30	水	展開の公式②		○	
16	9/6	水	因数分解①		○	
17	9/13	水	因数分解②	○		
18	9/20	水	因数分解の工夫①		○	第4回(10/11)
19	9/27	水	因数分解の工夫②			
20	10/4	水	因数分解の工夫③		○	
21	10/11	水	根号を含む式の計算①		○	
22	10/18	水	復習とまとめ		○	
23	10/25	水	2学期 中間試験			
24	11/1	水	根号を含む式の計算②	○		第5回(11/15)
25	11/8	水	根号を含む式の計算③		○	
26	11/15	水	実数①		○	
27	11/22	水	実数②		○	
28	11/29	水	1次不等式 1次方程式①		○	
29	12/6	水	復習とまとめ		○	
30	12/13	水	2学期 期末試験			第6回(12/13)
31	12/20	水	1次方程式②		○	
32	1/10	水	不等式①		○	
33	1/17	水	不等式②	○		
34	1/24	水	不等式の解①		○	
35	1/31	水	不等式の解②		○	
36	2/7	水	不等式の解③		○	第7回(1/31)
37	2/14	水	連立不等式		○	
38	2/21	水	不等式の応用	○		
39	2/28	水	3学期 期末試験			
40	3/13	水	復習とまとめ		○	第8回(2/28)

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
数学	数学 I (2年次)	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	野坂 一成
指導目標				
1. 関数 $y=ax^2$, $y=ax^2+q$, $y=a(x-p)^2$, $y=a(x-p)^2+q$ のグラフがかけられる。最大値(最小値)を求めることができる。				
2. 2次関数のグラフと x 軸の共有点の x 座標と、2次方程式の解との関係が理解できる。				
3. 2次関数のグラフから2不等式の解の意味を考え、2次不等式を解くことができる。				
sosores	全 40 回	面接指導：11回 講義：29回	教科書	新 高校の数学 I 数研出版
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	数学 I 入門 全国私立通信制高等学校協会 編
定期試験	あり	学 期：年間全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	1年次の復習		○	第1回(5/24)
2	4/19	水	1年次の復習		○	
3	4/26	水	2次関数 関数とは①		○	
4	5/10	水	関数とは②	○		
5	5/17	水	復習とまとめ			
6	5/24	水	1学期 中間試験		○	第2回(7/12)
7	5/31	水	1次関数のグラフ①		○	
8	6/7	水	1次関数のグラフ②		○	
9	6/14	水	2次関数のグラフ(1) ア. $y=ax^2$ のグラフ	○		
10	6/21	水	イ. $y=ax^2+q$ のグラフ		○	
11	6/28	水	復習とまとめ			
12	7/5	水	1学期 期末試験		○	第3回(9/20)
13	7/12	水	ウ. $y=a(x-p)^2$ のグラフ			
14	7/19	水	エ. $y=a(x-p)^2+q$ のグラフ		○	
15	8/30	水	1学期の復習		○	
16	9/6	水	1学期の復習		○	
17	9/13	水	2次関数のグラフ(2) ア. x^2-2px の変形	○		第4回(10/11)
18	9/20	水	イ. $y=x^2+bx+c$ の変形		○	
19	9/27	水	ウ. $y=ax^2+bx+c$ の変形			
20	10/4	水	エ. $y=x^2+bx+c$ のグラフ		○	
21	10/11	水	2次関数の値の変化 最大値, 最小値①		○	
22	10/18	水	復習とまとめ		○	第5回(11/15)
23	10/25	水	2学期 中間試験			
24	11/1	水	最大値, 最小値②	○		
25	11/8	水	最大値, 最小値③		○	
26	11/15	水	グラフと2次方程式 2次方程式の解き方①			
27	11/22	水	2次方程式の解き方(解の公式)②		○	第6回(12/13)
28	11/29	水	2次方程式の解き方(解の公式)③		○	
29	12/6	水	復習とまとめ		○	
30	12/13	水	2学期 期末試験			
31	12/20	水	2次関数のグラフと x 軸との共有点①		○	第7回(1/31)
32	1/10	水	2次関数のグラフと x 軸との共有点②		○	
33	1/17	水	2次関数のグラフと x 軸との共有点③	○		
34	1/24	水	復習とまとめ			
35	1/31	水	2次関数のグラフと2次不等式①		○	
36	2/7	水	2次関数のグラフと2次不等式②			第8回(2/28)
37	2/14	水	2次関数のグラフと2次不等式③			
38	2/21	水	復習とまとめ	○		
39	2/28	水	3学期 期末試験			
40	3/13	水	復習とまとめ		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目	期間	担当者
数学	数学 I (3年次) 単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	野坂 一成

指導目標

- 2次関数のグラフと2次方程式の関係を理解し、2次関数のグラフを利用して2次不等式が解ける。
- 三角比の意味を理解し、性質をもとに、三角形の面積の公式、正弦定理、余弦定理を導き活用できる。
- データを整理・分析する意味を理解し、計算方法を習得させる。

スクーリング	全 39 回	面接指導： 11回 講義： 28回	教科書	数学 I 東京書籍
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	数学 I 入門 全国私立通信制高等学校協会 編
定期試験	あり	学期：年間全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	2年次の復習		○	第1回(5/24)
2	4/19	水	2次関数 2次関数のグラフと2次不等式①		○	
3	4/26	水	2次関数のグラフと2次不等式②		○	
4	5/10	水	2次関数のグラフと2次不等式③	○		
5	5/17	水	復習とまとめ		○	第2回(7/12)
6	5/24	水	1学期 中間試験			
7	5/31	水	三角比 三角形		○	
8	6/7	水	タンジェント		○	
9	6/14	水	サインとコサイン	○		
10	6/21	水	三角比の利用 タンジェントの利用		○	
11	6/28	水	サインとコサインの利用①		○	第3回(9/20)
12	7/5	水	復習とまとめ		○	
13	7/12	水	1学期 期末試験			
14	7/19	水	サインとコサインの利用②		○	
15	8/30	水	三角比の相互関係		○	
16	9/6	水	三角比の応用 三角形の面積		○	第4回(10/11)
17	9/13	水	正弦定理①	○		
18	9/20	水	正弦定理②		○	
19	9/27	水	余弦定理①		○	
20	10/4	水	余弦定理②		○	
21	10/11	水	三角比と座標①		○	
22	10/18	水	三角比と座標②		○	第5回(11/15)
23	10/25	水	2学期 中間試験			
24	11/1	水	三角比の相互関係①	○		
25	11/8	水	三角比の相互関係②		○	
26	11/15	水	鈍角の三角比と計量		○	第6回(12/13)
27	11/22	水	集合と論証 集合		○	
28	11/29	水	命題と集合		○	
29	12/6	水	復習とまとめ		○	第7回(1/31)
30	12/13	水	2学期 期末試験			
31	12/20	水	命題と証明	○	○	
32	1/10	水	データの分析 データと度数分布		○	
33	1/17	水	代表値		○	
34	1/24	水	分散と標準偏差		○	
35	1/31	水	相関関係①		○	第8回(2/21)
36	2/7	水	相関関係②	○	○	
37	2/14	水	復習とまとめ		○	
38	2/21	水	3学期 期末試験			
39	2/28	水	復習とまとめ		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
国語	現代の国語 (1年次)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小田 典子		
指導目標						
1. 漢字力、語彙力をつけること						
2. 論理の展開を捉え、要旨を把握する力をつけること						
3. 自分の意見や考えの根拠を示しながら説明できる力をつけること						
スクーリング	全 39 回	面接指導： 12回 講義： 27回	教科書	第一学習社 現代の国語		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	現代の国語について	○		第1回(5/30)
2	4/25	〃	評論 『水の東西』		○	
3	5/9	〃	〃		○	
4	5/16	〃	中間テスト対策		○	
5	5/23	〃	1学期中間テスト	○		
6	5/30	〃	中間テスト解答	○		第2回(7/11)
7	6/6	〃	評論 『水の東西』		○	
8	6/13	〃	〃		○	
9	6/20	〃	ことばと漢字の学習 1		○	
10	6/27	〃	期末テスト対策		○	
11	7/4	〃	1学期期末テスト	○	○	第3回(9/19)
12	7/11	〃	期末テスト解答	○		
13	7/18	〃	夏休みの課題について		○	
14	8/29	〃	評論 『生き物として生きる』		○	
15	9/5	〃	〃		○	
16	9/12	〃	〃		○	第4回(10/24)
17	9/19	〃	まとめ		○	
18	9/26	〃	ことばと漢字の学習 2		○	
19	10/3	〃	〃		○	
20	10/10	〃	夏目漱石について		○	
21	10/17	〃	中間テスト対策		○	第5回(11/21)
22	10/24	〃	2学期中間テスト	○		
23	10/31	〃	中間テスト解答	○		
24	11/7	〃	小説 『夢十夜』		○	
25	11/14	〃	〃		○	
26	11/21	〃	まとめ		○	第6回(12/19)
27	11/28	〃	ことばと漢字の学習 3		○	
28	12/5	〃	期末テスト対策			
29	12/12	〃	2学期期末テスト	○		
30	12/19	〃	期末テスト解答	○		

31	1/16	〃	書き方の基礎レッスン		○	第7回(2/6)
32	1/23	〃	書き方の基礎レッスン		○	
33	1/30	〃	実用的な手紙文の書き方		○	
34	2/6	〃	〃		○	
35	2/13	〃	ことばと漢字の学習 4		○	第8回(3/5)
36	2/20	〃	学年末テスト対策		○	
37	2/27	〃	学年末テスト	○		
38	3/5	〃	学年末テスト解答	○		
39	3/12		手紙を書く	○		

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
国語	現代の国語 (2年次)	単位数：2 単位 [標準単位： 単位]	年間	小田 典子		
指導目標						
1. 漢字力、語彙力をつけること						
2. いろいろな文章を読んで、論理の展開を捉え、要旨を把握する力をつけること						
3. 自分の意見や考えの根拠を示しながら説明できる力をつけること						
スクーリング	全 39 回	面接指導： 13 回 講義： 26 回	教科書	第一学習社 現代の国語		
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5 回	副教材	『蜘蛛の糸』(芥川龍之介)		
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	芥川龍之介について 小説『蜘蛛の糸』	○		第1回(5/23)
2	4/25	〃	〃		○	
3	5/9	〃	〃		○	
4	5/16	〃	中間テスト対策		○	第2回(6 /13)
5	5/23	〃	1 学期中間テスト	○		
6	5/30	〃	中間テスト解答	○		
7	6/6	〃	漢字・ことばの学習 一			第3回(7/11)
8	6/13	〃	小説『羅生門』		○	
9	6/20	〃	〃		○	
10	6/27	〃	期末テスト対策		○	第4回(9/26)
11	7/4	〃	1 学期期末テスト	○		
12	7/11	〃	期末テスト解答	○		
13	7/18	〃	夏休みの課題について			第5回(10/24)
14	8/29	〃	『ものことば』		○	
15	9/5	〃	〃		○	
16	9/12	〃	〃		○	第6回(12/12)
17	9/19	〃	〃			
18	9/26	〃	まとめ	○	○	
19	10/3	〃	漢字・ことばの学習 二		○	第5回(10/24)
20	10/10	〃	〃		○	
21	10/17	〃	中間テスト対策		○	
22	10/24	〃	2 学期中間テスト	○	○	第6回(12/12)
23	10/31	〃	中間テスト解答	○		
24	11/7	〃	『不透明な時間』		○	
25	11/14	〃	〃		○	第6回(12/12)
26	11/21	〃	〃		○	
27	11/28	〃	漢字・ことばの学習 三		○	
28	12/5	〃	期末テスト対策		○	第6回(12/12)
29	12/12	〃	2 学期期末テスト	○		

30	12/19	〃	期末テスト解答	○		
31	1/16	〃	意見文を書く		○	第7回(1/30)
32	1/23	〃	〃		○	
33	1/30	〃	〃	○		
34	2/6	〃	漢字・ことばの学習 四		○	第8回(3/5)
35	2/13	〃			○	
36	2/20	〃	学年末テスト対策		○	
37	2/27	〃	学年末テスト	○		
38	3/5	〃	学年末テスト解答	○		
39	3/12	〃	作文『1年間の振り返って』		○	
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者		
国語	言語文化(1年次)	単位数：2単位 [標準単位：単位]	年間	小田 典子		
指導目標						
1. 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、我が国の言語文化に対する理解を深める。						
2. 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりするようにする。						
3. 読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。						
スクーリング	全 37 回	面接指導： 10回 講義： 27回	教科書	第一学習社 言語文化		
レポート	全 7 回	添削指導： 6回 その他： 1回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	金	古文について	○		第1回(5/26)
2	4/21	〃	『兄のそら寝』		○	
3	4/28	〃	〃		○	
4	5/12	〃	〃		○	
5	5/19	〃	中間テスト対策		○	
6	5/26	〃	1学期中間テスト	○		第2回(7/14)
7	6/2	〃	中間テスト解答	○		
8	6/9	〃	『なよ竹のかぐや姫』		○	
9	6/16	〃	〃		○	
10	6/23	〃	〃		○	
11	6/30	〃	期末テスト対策		○	第3回(9/15)
12	7/7	〃	1学期期末テスト	○		
13	7/14	〃	期末テスト解答	○		
14	7/21	〃	夏休みの課題について		○	第4回(10/26)
15	9/1	〃	『徒然草』について		○	
16	9/8	〃	『徒然草』序段		○	
17	9/15	〃	『丹波に出雲といふ所あり』		○	
18	9/22	〃	〃		○	
19	9/29	〃	〃		○	第5回(12/15)
20	10/6	〃	〃		○	
21	10/13	〃	まとめ		○	
22	10/20	〃	中間テスト対策		○	
23	10/26	木	2学期中間テスト	○		
24	11/10	金	中間テスト解答	○		第5回(12/15)
25	11/17	〃	漢文について 訓読の基礎		○	
26	11/24	〃	訓読の基礎		○	
27	12/1	〃	〃		○	
28	12/8	〃	期末テスト対策		○	
29	12/15	〃	2学期期末テスト	○		

30	12/22	〃	期末テスト解答	○		
31	1/12	〃	故事成語		○	第6回(1/19)
32	1/19	〃	〃		○	
33	1/26	〃	名言		○	第7回(3/1)
34	2/2	〃	〃		○	
35	2/9	〃	〃		○	
36	2/16	〃	学年末テスト対策		○	
37	3/1	〃	学年末テスト	○		

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
地理歴史科	地理総合	単位数： 2単位 [標準単位：2単位]	年間	川村知代
指導目標				
1. 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や地球的課題への取組、地域、防災などについて理解する。また、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。 2. 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、地域、人間と自然環境との相互依存関係などに着目し、①概念などを活用して多面的・多角的に考察する力、②地理的な課題の解決に向けて構想する力、③考察・構想したことを説明し、議論する力を養う。 3. 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養う。また、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重する態度を養う。				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 11回 講義： 35回	教科書	新地理総合 (帝国書院)
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期： 1回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	地球上の位置と時差		○	第1回(5/17)
2	4/19	水	地図の役割と種類		○	
3	4/26	水	現代世界の国家と領域		○	
4	5/10	水	国家間の結びつき/貿易によって結び付く世界		○	
5	5/17	水	交通網・通信網の発達/観光のグローバル化	○	○	
6	5/24	水	中間テスト	○		第2回(6/14)
7	5/31	水	生活文化の多様性/大地形・変動帯・安定地域と生活		○	
8	6/7	水	河川・海岸・地形(氷河・乾燥・カルスト)と生活		○	
9	6/14	水	世界の気候(気温・降水・大気循環)と人々の生活	○	○	
10	6/21	水	世界の植生と気候区分/熱帯・乾燥帯の生活		○	第3回(7/12)
11	6/28	水	温帯・亜寒帯・寒帯の生活		○	
12	7/5	水	期末テスト	○		
13	7/12	水	乾燥した大陸と太平洋の島々での生活(オセアニア)	○	○	第4回(9/13)
14	7/19	水	モンスーンの影響を受ける地域での生活(東南アジア)		○	
15	8/30	水	世界の言語・宗教と人々の生活		○	
16	9/6	水	イスラームと人々の生活(中央・西アジア、北アフリカ)		○	
17	9/13	水	ヒンドゥー教と人々の生活の関わり(インド)	○	○	第5回(10/25)
18	9/20	水	歴史的背景と人々の生活		○	
19	9/27	水	移民の歴史と人々の生活の関わり(ラテンアメリカ)		○	
20	10/4	水	植民地支配の歴史と人々の生活の関わり(サハラ以南アフリカ)		○	
21	10/11	水	国家体制の変化と人々の生活の関わり(ロシア)		○	
22	10/18	水	世界の産業と人々の生活		○	第6回(11/22)
23	10/25	水	中間テスト	○		
24	11/1	水	産業力が世界の生活文化に与える影響(アメリカ合衆国)		○	

25	11/8	水	経済成長により人々の生活の変化 (東アジア)		○	第7回(12/20)
26	11/15	水	地域統合が人々の生活や産業に与える影響 (ヨーロッパ)		○	
27	11/22	水	地球環境問題	○	○	
28	11/29	水	資源・エネルギー問題		○	
29	12/6	水	人口問題		○	
30	12/13	水	期末テスト	○		
31	12/20	水	食糧問題	○	○	
32	1/10	水	都市・居住問題		○	第8回(2/28)
33	1/17	水	自然環境と防災		○	
34	1/24	水	生活圏の調査と地域の展望		○	
35	1/31	水				
36	2/7	水				
37	2/14	水				
38	2/21	水				
39	2/28	水	期末テスト	○		
40	3/13	水				

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
公民	公共	単位数：2単位 [標準単位： 単位]		年間	森脇 浩子	
指導目標						
1. 主権者として、市民として、社会に一步を踏み出すための知識やスキルを育成する。						
2. 社会に対するものの見方や考え方を養い、事実をもとに多面的・多角的に考え判断する力を身に付ける。						
スクーリング	全 39 回	面接指導： 6 回 講義： 33 回	教科書	高等学校 新公共	第一学習社	
レポート	全 8 回	添削指導： 8 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	年間： 全5回	副教材			
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	オリエンテーション公共の扉 G7サミットとは		○	5月31日(水)
2	4/25	火	公共の扉 公共的な空間をつくる私たち①		○	
3	5/9	火	公共の扉 公共的な空間をつくる私たち②		○	
4	5/16	火	公共の扉 公共的な空間における人間としてのあり方生き方①		○	
5	5/23	火	1学期中間試験	○		
6	5/30	火	公共の扉 公共的な空間における人間としてのあり方生き方②		○	6月28日(水)
7	6/6	火	公共の扉 公共的な空間における基本的原理		○	
8	6/13	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 法的な主体 法や規範の意義と役割①		○	
9	6/20	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 法的な主体 法や規範の意義と役割②		○	8月30日(水)
10	6/27	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 法的な主体 法や規範の意義と役割②		○	
11	7/4	火	1学期期末試験	○		
12	7/11	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 法的な主体 契約と消費者の権利		○	9月27日(水)
13	7/18	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 法的な主体 契約と消費者の責任		○	
14	8/29	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 法的な主体 司法参加の意義		○	
15	9/5	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 政治参加		○	9月27日(水)
16	9/12	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 公正な世論形成		○	
17	9/19	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 国際社会と国家主権		○	
18	9/26	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 日本の安全保障と防衛①		○	

19	10/3	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 日本の安全保障と防衛②		○	10月25日(水)
20	10/10	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 国際社会の変化と日本の役割①		○	
21	10/17	火	2学期中間試験	○		
22	10/24	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 政治的な主体 国際社会の変化と日本の役割②		○	11月22日(水)
23	10/31	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 雇用と労働問題		○	
24	11/7	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 社会の変化と職業観		○	
25	11/14	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 市場経済の機能と限界①		○	
26	11/21	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 市場経済の機能と限界②		○	11月22日(水)
27	11/28	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 金融のはたらき		○	
28	12/5	火	2学期期末試験	○		
29	12/12	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 財政の役割と社会保障		○	1月24日(水)
30	12/19	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 経済のグローバル化①		○	
31	1/16	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 経済のグローバル化②		○	
32	1/23	火	自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 経済的な主体 経済のグローバル化③		○	
33	1/30	火	持続可能な社会づくりの主体となる私たち ケーススタディ 地球環境問題		○	3月13日(水)
34	2/6	火	持続可能な社会づくりの主体となる私たち ケーススタディ 資源・エネルギー問題		○	
35	2/13	火	持続可能な社会づくりの主体となる私たち ケーススタディ 生命倫理		○	
36	2/20	火	学年末試験	○		
37	2/27	火	持続可能な社会づくりの主体となる私たち ケーススタディ 情報		○	
38	3/5	火	持続可能な社会づくりの主体となる私たち ケーススタディ 国際社会の課題		○	
39	3/12	火	公共 まとめ	○		

教科		科目		期間	担当者	
理科		科学と人間生活		単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	高山 恵子
指導目標						
1. 日常生活で見ているプラスチック、金属、繊維、食品について、その特徴や性質、用途を理科の立場から学習する。						
2. 熱、光、電磁波など目には見えないけれども私たちの生活に大きくかかわっている現象を理解できるようにする。						
3. 自然災害と防災について学び、今後のものために基本的な知識が持てるようにする。また、地球だけでなく宇宙の基本的な事項について興味が持てるようにする。						
スクーリング	全 38 回	面接指導：20回 講義：5回	教科書	「科学と人間生活」(第一学習社)		
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	年間：全5回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	面接指導①…プラスチックの特徴	○		第1回(5/18)
2	4/20	木	面接指導②…プラスチックの分類と用途	○		
3	4/27	木	面接指導③…金属と人間生活	○		
4	5/11	木	面接指導④…金属のさびと合金・資源の再利用	○		
5	5/18	木	添削指導①			第2回(6/29)
6	5/25	木	定期試験①…1学期中間試験			
7	6/1	木	講義①…試験直しとこれまでの復習や補足		○	
8	6/8	木	面接指導⑤…繊維の特徴と用途			
9	6/15	木	面接指導⑥…天然繊維と化学繊維	○		第3回(9/28)
10	6/22	木	面接指導⑦…食品の科学(1)	○		
11	6/29	木	添削指導②			
12	7/6	木	定期試験②…1学期期末試験			
13	7/13	木	講義②…試験直しと1学期の総復習や補足		○	第4回(10/12)
14	7/20	木	面接指導⑧…食品の科学(2)	○		
15	8/31	木	面接指導⑨…タンパク質のはたらきと構造	○		
16	9/7	木	面接指導⑩…DNAと遺伝子	○		
17	9/14	木	面接指導⑪…血糖濃度の調節	○		第5回(11/16)
18	9/21	木	面接指導⑫…免疫	○		
19	9/28	木	添削指導③			
20	10/12	木	添削指導④			
21	10/19	木	定期試験③…2学期中間試験			第6回(11/30)
22	10/26	木	講義③…試験直しとこれまでの復習や補足			
23	11/2	木	面接指導⑬…ヒトの視覚	○	○	
24	11/9	木	面接指導⑭…微生物	○		
25	11/16	木	添削指導⑤			第6回(11/30)
26	11/30	木	添削指導⑥			
27	12/7	木	定期試験④…2学期期末試験			
28	12/14	木	講義④…試験直しと2学期の総復習や補足		○	
29	12/21	木	面接指導⑮…微生物とその利用	○		

30	1/11	木	面接指導⑯…熱の性質とその利用	○		第7回(2/15)	
31	1/18	木	面接指導⑰…光の性質とその利用	○			
32	1/25	木	面接指導⑱…自然景観と自然災害	○			
33	2/1	木	面接指導⑲…太陽と太陽系	○		第8回(2/22)	
34	2/8	木	面接指導⑳…太陽と月の動き	○			
35	2/15	木	添削指導⑦				
36	2/22	木	添削指導⑧				
37	2/29	木	定期試験⑤…学年末試験				
38	3/14	木	講義⑤…試験直しと3学期の総復習や補足		○		
備考	定期試験：1学期 2回、2学期 2回、3学期 1回						

教科		科目		期間	担当者	
理科		生物基礎		単位数： 2単位 [標準単位：2単位]	年間	高山 恵子
指導目標						
1. 細胞、遺伝子、ヒトの体、生態系を中心に、生物の基本的な構造や働きについて学習する。						
2. 血液、肝臓や腎臓、神経、ホルモン、免疫など、自分の体の働きと健康について意識付けできるようにする。						
3. 環境問題など自然界とヒトとの関わりに興味を持てるようにする。						
スクーリング	全 37 回	面接指導： 19回 講義： 5回	教科書	新編「生物基礎」(数研出版)		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	面接指導①…顕微鏡の使い方	○		第1回(5/18)
2	4/20	木	面接指導②…細胞	○		
3	4/27	木	面接指導③…代謝と酵素の働き	○		
4	5/11	木	面接指導④…光合成と呼吸	○		
5	5/18	木	添削指導①			第2回(6/29)
6	5/25	木	定期試験①…1学期中間試験			
7	6/1	木	講義①…テスト直しとこれまでの復習や補足		○	
8	6/8	木	面接指導⑤…遺伝情報とDNAの構造	○		
9	6/15	木	面接指導⑥…RNAとタンパク質の合成	○		第3回(9/28)
10	6/22	木	面接指導⑦…動物のからだと恒常性	○		
11	6/29	木	添削指導③			
12	7/6	木	定期試験②…1学期期末試験			
13	7/13	木	講義②…テスト直しと1学期の復習や補足		○	第4回(10/12)
14	7/20	木	面接指導⑧…脊椎動物の体液と循環・血液の特徴	○		
15	8/31	木	面接指導⑨…肝臓の構造とはたらき	○		
16	9/7	木	面接指導⑩…腎臓の構造とはたらき	○		
17	9/14	木	面接指導⑪腎臓の構造と働き	○		第5回(11/16)
18	9/21	木	面接指導⑫…自律神経系による調節	○		
19	9/28	木	添削指導③			
20	10/12	木	添削指導④			
21	10/19	木	定期試験③…2学期中間試験			第6回(11/8)
22	10/26	木	講義③…テスト直しとこれまでの復習や補足		○	
23	11/2	木	面接指導⑬…血糖量調節のしくみ	○		
24	11/9	木	面接指導⑭…免疫のしくみ	○		
25	11/16	木	添削指導⑤…			
26	11/30	木	添削指導⑥			
27	12/7	木	定期試験④…2学期期末試験			
28	12/14	木	講義④…テスト直しと2学期の復習や補足		○	
29	12/21	木	面接指導⑮…免疫とさまざまな病気	○		

30	1/11	木	面接指導⑩...熱の性質とその利用	○		
31	1/18	木	面接指導⑪...光の性質とその利用	○		
32	1/25	木	面接指導⑫...自然景観と自然災害	○		
33	2/1	木	面接指導⑬...太陽と太陽系	○		
34	2/8	木	添削指導⑦			
35	2/15	木	添削指導⑧			
36	2/22	木	定期試験⑤...学年末試験			
37	2/29	木	講義⑤...試験直しと3学期の総復習や補足		○	
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
外国語	英語コミュニケーションI (1年次)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	田中朱実		
指導目標						
1. アルファベット、発音記号 等を書いたり、読んだりできる。						
2. 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。						
3. 5つの領域（聞くこと、読むこと、話すこと【やり取り】、話すこと【発表】、書くこと）によるコミュニケーション技能を身に付けさせる。						
スクーリング	全 41 回	面接指導： 20回 講義： 21回	教科書	All Aboard! English Communication I		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書			
定期試験	あり	年 間： 全5回	副教材	英語I 入門		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	水	自己紹介		○	第1回(5/31)
2	4/20	水	自己紹介 発表		○	
3	4/27	水	教室で使う英語表現	○		
4	5/10	水	発音～短母音	○		
5	5/17	水	発音～長母音	○		
6	5/24	水	中間試験	○		
7	5/31	水	発音～二重母音		○	第2回(7/12)
8	6/7	水	Pre-Lesson 1 Listening & Dictation		○	
9	6/14	水	Pre-Lesson 1 My Name Is Ito Neko	○		
10	6/21	水	Pre-Lesson 2 Listening & Dictation		○	
11	6/28	水	Pre-Lesson 2 I Like Junk Food	○		
12	7/5	水	期末試験	○		
13	7/12	水	テスト返し		○	第3回(8/30)
14	7/19	水	文型 (S+V、S+V+C,S+V+O)		○	
15	8/30	水	Lesson 1 Listening & Dictation		○	第4回(11/1)
16	9/6	水	Lesson 1 Breakfast around the world ①	○		
17	9/13	水	Lesson 1 Breakfast around the world ②	○		
18	9/20	水	英語I入門 (be 動詞・一般動詞)		○	
19	9/27	水	Lesson 2 Listening & Dictation		○	
20	10/4	水	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ①	○		
21	10/11	水	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ②	○		
22	10/18	水	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ③	○		
23	10/25	水	中間試験	○		
24	11/1	水	テスト返し 文型 (S+V+O+O, S+V+O+C)		○	第5回(11/22)
25	11/8	水	助動詞 ①		○	
26	11/15	水	助動詞 ②		○	
27	11/22	水	Lesson 3 Listening & Dictation		○	第6回(12/20)
28	11/29	水	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ①	○		
29	12/6	水	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ②	○		

30	12/13	水	期末試験	○		
31	12/20	水	テスト返し		○	第7回(1/24)
32	1/10	水	不定詞 ①		○	
33	1/17	水	不定詞 ②		○	
34	1/24	水	Lesson 4 Listening & Dictation ①		○	第8回(3/6)
35	1/31	水	Lesson 4 Listening & Dictation ②		○	
36	2/7	水	Lesson 4 A Miracle Mirror ①	○		
37	2/14	水	Lesson 4 A Miracle Mirror ②	○		
38	2/21	水	Lesson 4 A Miracle Mirror ③	○		
39	2/28	水	学年末試験	○		
40	3/6	水	テスト返し		○	
41	3/13	水	文型 復習		○	
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
外国語		英語コミュニケーションI (2年次)		単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間 田中朱実	
指導目標						
1. 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。 2. 英語を話すための語順（時表現・助動詞・否定の語順、基本文型、修飾に関わる語順、wh疑問詞など）を身につけさせる。 3. 5つの領域（聞くこと、読むこと、話すこと【やり取り】、話すこと【発表】、書くこと）によるコミュニケーション技能を身に付けさせる。						
スクーリング	全 38 回	面接指導： 15回	教科書	All Aboard! English Communication I		
		講義： 23回				
レポート	全 8 回	添削指導： 6回	学習図書			
		その他： 2回				
定期試験	あり	年間： 全5回	副教材			
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	Lesson 4 Listening & Dictation ①		○	第1回(5/20)
2	4/20	木	Lesson 4 A Miracle Mirror ①	○		
3	4/27	木	Lesson 4 Listening & Dictation ②	○		
4	5/11	木	Lesson 4 A Miracle Mirror ②		○	
5	5/18	木	Lesson 4 A Miracle Mirror ③		○	
6	5/25	木	中間試験	○		第2回(6/17)
7	6/1	木	テスト返し		○	
8	6/8	木	Lesson 4 Review		○	第3回(7/8)
9	6/15	木	Lesson 4 Activity		○	
10	6/22	木	Lesson 4 Grammar (不定詞)	○		
11	6/29	木	Let's Listen 2 フリーマーケットで買い物	○		
12	7/6	木	期末試験	○		
13	7/13	木	テスト返し		○	第4回(10/14)
14	7/20	木	動名詞 ①		○	
15	8/31	木	動名詞 ②	○		
16	9/7	木	Lesson 5 Listening & Dictation ①	○		
17	9/14	木	Lesson 5 Learning from the Sea ①		○	
18	9/21	木	Lesson 5 Listening & Dictation ②		○	第5回(12/2)
19	9/28	木	Lesson 5 Learning from the Sea ②		○	
20	10/12	木	Lesson 5 Listening & Dictation ③	○		
21	10/19	木	Lesson 5 Learning from the Sea ③	○		
22	10/26	木	中間試験	○		
23	11/2	木	テスト返し		○	第6回(2/17)
24	11/9	木	Lesson 5 Review	○		
25	11/16	木	Lesson 5 Activity		○	
26	11/30	木	Lesson 5 Grammar (動名詞)		○	
27	12/7	木	文型 (S+V+O+O)		○	

28	12/14	木	期末試験	○		
29	12/21	木	テスト返し		○	
30	1/11	木	文型 (S+V+O+C)		○	
31	1/18	木	文法のまとめ2 (助動詞・不定詞)		○	
32	1/25	木	文法のまとめ2 (動名詞・接続詞)	○		
33	2/1	木	Reading 1 Short Stories in English ①		○	
34	2/8	木	学年末試験	○		第7回(3/15)
35	2/15	木	テスト返し		○	
36	2/22	木	Reading 1 Short Stories in English ②		○	
37	2/29	木	Reading 1 Short Stories in English ③		○	
38	3/14	木	文型 復習		○	
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ(3年次)	単位数：2単位 [標準単位：1単位]	年間	田中朱実
指導目標				
1. 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。 2. コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどを理解し、適切に表現したり伝え合ったりする力を養う。 3. 5つの領域(聞くこと、読むこと、話すこと【やり取り】、話すこと【発表】、書くこと)によるコミュニケーション技能を身に付けさせる。				
スクーリング	全 36 回	面接指導：11回 講義：25回	教科書	All Aboard! English Communication I
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	
定期試験	あり	年間：全5回	副教材	
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	Lesson 5 Listening & Dictation ①		○	第1回(5/22)
2	4/24	月	Lesson 5 Finding My Future ①		○	
3	5/1	月	Lesson 5 Listening & Dictation ②		○	
4	5/8	月	Lesson 5 Finding My Future ②		○	
5	5/15	月	動名詞 復習	○		第2回(6/12)
6	5/22	月	中間試験	○		
7	5/29	月	テスト返し		○	
8	6/5	月	受動態	○		第3回(7/10)
9	6/12	月	Lesson 6 Listening & Dictation		○	
10	6/19	月	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ①		○	
11	6/26	月	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ②		○	
12	7/3	月	期末試験	○		
13	7/10	月	テスト返し		○	第4回(10/30)
14	7/17	月	現在完了形 ①	○		
15	9/4	月	現在完了形 ②	○		
16	9/11	月	Lesson 7 Listening & Dictation ①		○	
17	9/25	月	Lesson 7 Living on Ice ①		○	
18	10/2	月	Lesson 7 Listening & Dictation ②		○	
19	10/16	月	Lesson 7 Living on Ice ②		○	
20	10/23	月	中間試験	○		第5回(11/20)
21	10/30	月	テスト返し		○	
22	11/6	月	Lesson 7 Living on Ice ③		○	
23	11/13	月	It ... to 構文、It ... that 構文	○		第6回(12/18)
24	11/20	月	Lesson 8 Listening & Dictation		○	
25	11/27	月	Lesson 8 Building Trust in Space ①		○	
26	12/4	月	Lesson 8 Building Trust in Space ②		○	
27	12/11	月	期末試験	○		
28	12/18	月	テスト返し		○	
29	1/15	月	Lesson 8 Building Trust in Space ③		○	第7回(1/29)

30	1/22	月	比較表現：形容詞の原級・比較級・最上級 ①	○		
31	1/29	月	Lesson 9 Listening & Dictation		○	第8回 (2/26)
32	2/5	月	Lesson 9 Pigs from across the Sea ①		○	
33	2/12	月	Lesson 9 Pigs from across the Sea ②		○	
34	2/19	月	学年末試験	○		
35	2/26	月	テスト返し		○	
36	3/4	月	Lesson 9 Pigs from across the Sea ③		○	
備考	定期試験：1学期 2回、2学期 2回、3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：グラウンド・スポーツセンター及び教室

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育(1年次)	単位数：2単位 [標準単位： 単位]	年間	木嶋 眞之祐
指導目標				
1. 体力の向上、健康の保持増進を図り、健康で明るい生活を送ることができるような身体作りをする。 2. スポーツの楽しさを学習するとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。 3. 生活における運動の意義や必要性を理解し、知識を身につける。				
スクーリング	全 71 回	面接指導： 17回 講義： 54回	教科書	大修館 現代高等保健体育
レポート	全 3 回	添削指導： 2回 その他： 1回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり(期末試験のみ)	学期： 1回	副教材	ステップアップ高校スポーツ
定期試験の 評価割合	35%	評定算出方法 100法5段階評定	評価基準	定期試験：35% 実技・技能：35% その他の評価：30%

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)	○		第1回(7/3)
2	4/17	月	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)		○	
3	4/24	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
4	4/24	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
5	5/1	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
6	5/1	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
7	5/8	月	サッカー	○		
8	5/8	月	サッカー		○	
9	5/9	火	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①	○		
10	5/10	水	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
11	5/15	月	サッカー		○	
12	5/15	月	サッカー		○	
13	5/29	月	サッカー		○	
14	5/29	月	サッカー		○	
15	6/5	月	テニス	○		
16	6/5	月	テニス		○	
17	6/12	月	テニス		○	
18	6/12	月	テニス		○	
19	6/19	月	テニス		○	
20	6/19	月	テニス		○	
21	6/26	月	テニス		○	
22	6/26	月	テニス		○	
23	7/3	月	1学期 期末テスト	○		
24	7/10	月	ソフトボール	○		
25	7/10	月	ソフトボール		○	
26	7/17	月	ソフトボール		○	
27	7/17	月	ソフトボール		○	
28	9/4	月	ソフトボール		○	

第2回(12/11)

29	9/4	月	ソフトボール		○	
30	9/11	月	短距離走	○		
31	9/11	月	短距離走		○	
32	9/25	月	短距離走		○	
33	9/25	月	短距離走		○	
34	10/16	月	体づくり運動	○		
35	10/16	月	体づくり運動		○	
36	10/30	月	バレーボール	○		
37	10/30	月	バレーボール		○	
38	11/6	月	バレーボール		○	
39	11/6	月	バレーボール		○	
40	11/13	月	バレーボール		○	
41	11/13	月	バレーボール		○	
42	11/20	月	バレーボール		○	
43	11/20	月	バレーボール		○	
44	11/27	月	バレーボール		○	
45	11/27	月	バレーボール		○	
46	11/28	火	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展②	○		
47	11/29	水	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展②		○	
48	12/4	月	マット運動	○		
49	12/4	月	マット運動		○	
50	12/11	月	2学期 期末テスト	○		
51	12/18	月	マット運動		○	
52	12/18	月	マット運動		○	
53	1/15	月	長距離走	○		
54	1/15	月	長距離走		○	
55	1/22	月	長距離走		○	
56	1/22	月	長距離走		○	
57	1/29	月	長距離走		○	
58	1/29	月	長距離走		○	
59	2/5	月	バドミントン	○		
60	2/5	月	バドミントン		○	
61	2/12	月	バドミントン		○	
62	2/12	月	バドミントン		○	
63	2/13	火	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展③	○		第3回(2/26)
64	2/14	水	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展③		○	
65	2/19	月	走り幅跳び	○		
66	2/19	月	走り幅跳び		○	
67	2/26	月	学年末試験	○		
68	3/4	月	走り幅跳び		○	
69	3/4	月	走り幅跳び		○	
70	3/11	月	走り幅跳び		○	
71	3/11	月	走り幅跳び		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：グラウンド・スポーツセンター及び教室

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育(2年次)	単位数：2単位 [標準単位： 単位]	年間	木嶋 眞之祐
指導目標				
1. 体力の向上、健康・安全に対する知識・判断力を習得し、健康で明るい生活を送ることができるような身体づくりをする				
2. スポーツの楽しさを学習するとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、習得する。				
3. 生活における運動の意義や必要性及び運動の特性を理解し、知識を身につける。				
スクーリング	全 71 回	面接指導： 17回 講義： 54回	教科書	大修館 現代高等保健体育
レポート	全 3 回	添削指導： 2回 その他： 1回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり(期末試験のみ)	学期： 1回	副教材	ステップアップ高校スポーツ
定期試験の 評価割合	35%	評定算出方法 100法5段階評定	評価基準	定期試験：35% 実技・技能：35% その他の評価：30%

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)	○		第1回(7/3)
2	4/17	月	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)		○	
3	4/24	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
4	4/24	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
5	5/1	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
6	5/1	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
7	5/8	月	サッカー	○		
8	5/8	月	サッカー		○	
9	5/9	火	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①	○		
10	5/10	水	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
11	5/15	月	サッカー		○	
12	5/15	月	サッカー		○	
13	5/29	月	サッカー		○	
14	5/29	月	サッカー		○	
15	6/5	月	テニス	○		
16	6/5	月	テニス		○	
17	6/12	月	テニス		○	
18	6/12	月	テニス		○	
19	6/19	月	テニス		○	
20	6/19	月	テニス		○	
21	6/26	月	テニス		○	
22	6/26	月	テニス		○	
23	7/3	月	1学期 期末テスト	○		
24	7/10	月	ソフトボール	○		
25	7/10	月	ソフトボール		○	
26	7/17	月	ソフトボール		○	
27	7/17	月	ソフトボール		○	

第2回(12/11)

28	9/4	月	ソフトボール		○	
29	9/4	月	ソフトボール		○	
30	9/11	月	短距離走	○		
31	9/11	月	短距離走		○	
32	9/25	月	短距離走		○	
33	9/25	月	短距離走		○	
34	10/16	月	体づくり運動	○		
35	10/16	月	体づくり運動		○	
36	10/30	月	バレーボール	○		
37	10/30	月	バレーボール		○	
38	11/6	月	バレーボール		○	
39	11/6	月	バレーボール		○	
40	11/13	月	バレーボール		○	
41	11/13	月	バレーボール		○	
42	11/20	月	バレーボール		○	
43	11/20	月	バレーボール		○	
44	11/27	月	バレーボール		○	
45	11/27	月	バレーボール		○	
46	11/28	火	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展②	○		
47	11/29	水	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展②		○	
48	12/4	月	マット運動	○		
49	12/4	月	マット運動		○	
50	12/11	月	2学期 期末テスト	○		
51	12/18	月	マット運動		○	
52	12/18	月	マット運動		○	
53	1/15	月	長距離走	○		
54	1/15	月	長距離走		○	
55	1/22	月	長距離走		○	
56	1/22	月	長距離走		○	
57	1/29	月	長距離走		○	
58	1/29	月	長距離走		○	
59	2/5	月	バドミントン	○		
60	2/5	月	バドミントン		○	
61	2/12	月	バドミントン		○	
62	2/12	月	バドミントン		○	
63	2/13	火	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展③	○		第3回(2/26)
64	2/14	水	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展③		○	
65	2/19	月	走り幅跳び	○		
66	2/19	月	走り幅跳び		○	
67	2/26	月	学年末試験	○		
68	3/4	月	走り幅跳び		○	
69	3/4	月	走り幅跳び		○	
70	3/11	月	走り幅跳び		○	
71	3/11	月	走り幅跳び		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：グラウンド・スポーツセンター及び教室

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育(3年次)		単位数：3単位 [標準単位： 単位]	年間 木嶋 眞之祐
指導目標				
1. 運動技能・体力の向上、健康・安全に対する知識・判断力を習得し、健康で明るい生活を送ることができるような身体作りをする。				
2. スポーツの楽しさを学習するとともに、ルールを遵守する姿勢や礼儀を学び、他者に伝える力を養う。				
3. 生活における運動の意義や必要性及び運動の特性と合理的な体の動かし方を理解し、知識を身につける				
スクーリング	全 69 回	面接指導： 17回 講義： 52回	教科書	大修館 最新高等保健体育 改訂版
レポート	全 3 回	添削指導： 3回 その他： 0回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり(期末試験のみ)	学期： 1回	副教材	ステップアップ高校スポーツ
定期試験の 評価割合	35%	評定算出方法 100法5段階評定	評価基準	定期試験：35% 実技・技能：35% その他の評価：30%

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)	○		第1回(7/3)
2	4/17	月	オリエンテーション、体づくり運動(新体力テスト)		○	
3	4/24	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
4	4/24	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
5	5/1	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
6	5/1	月	体づくり運動(新体力テスト)		○	
7	5/8	月	サッカー	○		
8	5/8	月	サッカー		○	
9	5/9	火	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①	○		
10	5/10	水	体育理論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展①		○	
11	5/15	月	サッカー		○	
12	5/15	月	サッカー		○	
13	5/29	月	サッカー		○	
14	5/29	月	サッカー		○	
15	6/5	月	テニス	○		
16	6/5	月	テニス		○	
17	6/12	月	テニス		○	
18	6/12	月	テニス		○	
19	6/19	月	テニス		○	
20	6/19	月	テニス		○	
21	6/26	月	テニス		○	
22	6/26	月	テニス		○	
23	7/3	月	1学期 期末テスト	○		
24	7/10	月	ソフトボール	○		
25	7/10	月	ソフトボール		○	
26	7/17	月	ソフトボール		○	
27	7/17	月	ソフトボール		○	

第2回(12/11)

28	9/4	月	ソフトボール		○	
29	9/4	月	ソフトボール		○	
30	9/11	月	短距離走	○		
31	9/11	月	短距離走		○	
32	9/25	月	短距離走		○	
33	9/25	月	短距離走		○	
34	10/16	月	体づくり運動	○		
35	10/16	月	体づくり運動		○	
36	10/30	月	バレーボール	○		
37	10/30	月	バレーボール		○	
38	11/6	月	バレーボール		○	
39	11/6	月	バレーボール		○	
40	11/13	月	バレーボール		○	
41	11/13	月	バレーボール		○	
42	11/20	月	バレーボール		○	
43	11/20	月	バレーボール		○	
44	11/27	月	バレーボール		○	
45	11/27	月	バレーボール		○	
46	11/28	火	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展②	○		
47	11/29	水	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展②		○	
48	12/4	月	マット運動	○		
49	12/4	月	マット運動		○	
50	12/11	月	2学期 期末テスト	○		
51	12/18	月	マット運動		○	
52	12/18	月	マット運動		○	
53	1/15	月	長距離走	○		
54	1/15	月	長距離走		○	
55	1/22	月	長距離走		○	
56	1/22	月	長距離走		○	
57	1/29	月	長距離走		○	
58	1/29	月	長距離走		○	
59	2/5	月	バドミントン	○		
60	2/5	月	バドミントン		○	
61	2/12	月	バドミントン		○	
62	2/12	月	バドミントン		○	
63	2/13	火	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展③	○		第3回(2/26)
64	2/14	水	体育概論：スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展③		○	
65	2/19	月	学年末試験	○		
66	2/26	月	走り幅跳び	○		
67	2/26	月	走り幅跳び		○	
68	3/4	月	走り幅跳び		○	
69	3/4	月	走り幅跳び		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：2-1 教室

教 科		科 目		期 間	担 当 者	
保健体育		保健		年間	木 嶋 眞 之 祐	
		単位数： 2単位 [標準単位：単位]				
指導目標						
1. 個人及び社会生活における健康・安全について、理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。						
2. 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。						
3. 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 12回 講義： 回	教科書	修館 現代高等保健体育		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学 期： 2回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	現代社会と健康			第1回(5/17)
2	4/19	水	現代社会と健康			
3	4/26	水	現代社会と健康			
4	5/10	水	現代社会と健康			
5	5/17	水	現代社会と健康			
6	5/24	水	1学期中間テスト			第2回(6/21)
7	5/31	水	現代社会と健康			
8	6/7	水	現代社会と健康			
9	6/14	水	現代社会と健康			
10	6/21	水	現代社会と健康			第3回(7/19)
11	6/28	水	現代社会と健康			
12	7/5	水	1学期期末テスト			
13	7/12	水	現代社会と健康			第4回(9/27)
14	7/19	水	現代社会と健康			
15	8/30	水	現代社会と健康			
16	9/6	水	現代社会と健康			
17	9/13	水	現代社会と健康			
18	9/20	水	現代社会と健康			第5回(11/1)
19	9/27	水	現代社会と健康			
20	10/4	水	現代社会と健康			
21	10/11	水	現代社会と健康			
22	10/18	水	現代社会と健康			
23	10/25	水	2学期中間テスト			第6回(11/29)
24	11/1	水	現代社会と健康			
25	11/8	水	現代社会と健康			
26	11/15	水	安全な社会生活			
27	11/22	水	安全な社会生活			

28	11/29	水	安全な社会生活			第7回(12/20)
29	12/6	水	安全な社会生活			
30	12/13	水	2学期期末テスト			
31	12/20	水	安全な社会生活			
32	1/10	水	安全な社会生活			第8回(2/28)
33	1/17	水	安全な社会生活			
34	1/24	水	生涯を通じる健康			
35	1/31	水	生涯を通じる健康			
36	2/7	水	生涯を通じる健康			
37	2/14	水	生涯を通じる健康			
38	2/21	水	生涯を通じる健康			
39	2/28	水	学年末テスト			
40	3/6	水	生涯を通じる健康			
41	3/13	水	生涯を通じる健康			

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
芸術	音楽I	単位数： 2 単位 [標準単位： 単位]		年間	伊勢家千典	
指導目標						
1. 楽曲の構造や背景を理解した上で音楽表現ができる技能を身につける。						
2. 自己の個性を生かした音楽表現を創意工夫する。						
3. 音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたって生活を明るく豊かにできるような態度を養う。						
スクーリング	全 36 回	面接指導： 8回 講義： 28回	教科書	トゥッティ プラス		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学 期： 1回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70% 30%	評定算出方法定 100点法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	音楽の授業について		○	第1回(6/8)
2	4/20	木	校歌指導		○	
3	4/29	木	「校歌」 五線・音名について		○	
4	5/11	木	「校歌」 「少年時代」 など	○		
5	5/18	木	「校歌」 「Believe」 など			
6	6/1	木	「校歌」 音符・休符の名称と長さ		○	
7	6/8	木	「校歌」 季節の歌 I	○		第2回(7/6)
8	6/15	木	「校歌」 変化記号・タイについて		○	
9	6/22	木	「東海大付属望星高校校歌」 歌唱テスト	○		
10	6/29	木	「校歌」 一学期期末テストについて		○	
11	7/6	木	一学期期末テスト		○	第3回(9/14)
12	7/13	木	「校歌」 日本の歌		○	
13	7/20	木	「校歌」 一学期のまとめ	○		
14	8/31	木	「校歌」 一学期の復習		○	
15	9/7	木	「校歌」 「ふるさと」 など		○	
16	9/14	木	「校歌」 拍子記号		○	第4回(10/19)
17	9/21	木	「校歌」 「翼をください」 など	○		
18	9/28	木	「校歌」 拍子記号 (応用)		○	
19	10/12	木	「広島生活福祉専門学校校歌」 歌唱テスト	○		
20	10/19	木	「校歌」 反復記号 I		○	第5回(12/14)
21	11/2	木	「校歌」 「野ばら」 など	○		
22	11/9	木	「校歌」 反復記号 II		○	
23	11/16	木	「校歌」 季節の歌 II	○		
24	11/30	木	「校歌」 反復記号 (応用)		○	
25	12/7	木	「校歌」 二学期期末テストについて		○	
26	12/14	木	二学期期末テスト		○	第6回(1/25)
27	12/21	木	二学期のまとめ		○	
28	1/11	木	「校歌」 一学期・二学期の復習		○	
29	1/18	木	「校歌」 「キセキ」 など		○	

30	1/25	木	「校歌」 音楽用語・記号 I		○	第7回(2/22)
31	2/1	木	「校歌」「夢の中へ」など		○	
32	2/8	木	「校歌」 音楽用語・記号 II		○	
33	2/15	木	「校歌」「Believe」(トーンチャイム)	○		
34	2/22	木	学年末テストについて		○	第8回(3/14)
35	2/29	木	学年末テスト		○	
36	3/14	木	一年間のまとめ		○	

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
書道	書道Ⅰ(3年次)	単位数：2単位 [標準単位：単位]		年間	日浦 真由美	
指導目標						
1. 表現技法の基本を身につけ、書写能力の向上に努める。						
2. 楷書、行書の作品を鑑賞し、その良さや美しさを味わう。						
3. 生活に即した書表現に関心を持ち、意欲的に練習する。						
スクーリング	全 36 回	面接指導：30回 講義：6回	教科書	書Ⅰ(光村図書)		
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学期：1回	副教材	なし		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	「芸術科書道」について		○	第1回(5/16)
2	4/25	火	書写・書道の基本		○	
3	5/9	火	基本点画の練習	○		
4	5/16	火	孔子廟堂碑 鑑賞・臨書	○		第2回(6/27)
5	5/30	火	九成宮醴泉銘	○		
6	6/6	火	雁塔聖教序	○		
7	6/13	火	顔氏家廟碑	○		
8	6/20	火	牛欄造像記	○		
9	6/27	火	鄭義下碑	○		第3回(7/18)
10	7/4	火	期末テスト	○		
11	7/11	火	期末テスト復習・硬筆	○		
12	7/18	火	隅寺心経	○		
13	8/29	火	行書の基本		○	第4回(10/31)
14	9/5	火	蘭亭序	○		
15	9/12	火	争坐位文稿	○		
16	9/19	火	蜀素帖	○		
17	9/26	火	風信帖	○		
18	10/3	火	三筆の書	○		
19	10/10	火	三跡の書	○		第5回(12/19)
20	10/17	火	草書	○		
21	10/31	火	隷書の基本		○	
22	11/7	火	曹全碑	○		
23	11/14	火	篆書の基本		○	
24	11/21	火	泰山刻石	○		
25	11/28	火	漢字の書 創作	○		
26	12/5	火	生活の中の書(○		
27	12/12	火	期末テスト	○		第6回(1/30)
28	12/19	火	期末テスト 復習・硬筆		○	
29	1/16	火	仮名の成立について		○	

30	1/23	火	仮名の基本, いろは歌	○		
31	1/30	火	連綿の法則 行書き	○		第7回(2/20)
32	2/6	火	散らし書き	○		
33	2/13	火	漢字仮名交じりの書	○		
34	2/20	火	期末テスト	○		第8回(3/5)
35	2/27	火	漢字仮名交じりの書 創作	○		
36	3/5	火	硬筆 生活の中の書	○		

2023年度年間教育計画

面接指導施設：

教科	科目		期間	担当者
家庭総合	家庭総合 (1年次)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	兼田 典子

指導目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

スクーリング	全 38 回	面接指導： 14回 講義： 24回	教科書	実教出版 家庭総合
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	プリント
定期試験の 評価割合	60 %	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	オリエンテーション	○		第1回(5/18)
2	4/20	木	生涯発達と発達課題		○	
3	4/27	木	これからの人生をデザインする (1)		○	
4	5/11	木	これからの人生をデザインする (2)	○		
5	5/18	木	自立と共生		○	
6	5/25	木	1学期中間試験	○		第2回(6/15)
7	6/1	木	学習のまとめ		○	
8	6/8	木	ライフキャリア (1)		○	
9	6/15	木	ライフキャリア (2)	○		
10	6/22	木	共に生きる家族		○	第3回(7/20)
11	6/29	木	家族に関する法律	○		
12	7/6	木	2学期期末試験		○	
13	7/13	木	学習のまとめ		○	
14	7/20	木	子どもの誕生		○	第4回(9/21)
15	8/31	木	子どもの世界	○		
16	9/7	木	子どもの発達	○		
17	9/14	木	子どもの生活		○	
18	9/21	木	子どもの遊び	○		第5回(10/26)
19	9/28	木	児童文化財		○	
20	10/12	木	親子関係の発達	○		
21	10/19	木	2学期中間試験		○	
22	10/26	木	子どもが育つ環境		○	第6回(11/30)
23	11/2	木	高齢者とかかわる (1)		○	
24	11/9	木	高齢者とかかわる (2)		○	
25	11/16	木	高齢者疑似体験	○		
26	11/30	木	社会とかかわる		○	第7回(12/21)
27	12/7	木	学習のまとめ	○		
28	12/14	木	2学期期末試験		○	
29	12/21	木	日本の食文化		○	
30	1/11	木	人と食物のかかわり	○		
31	1/18	木	栄養と食品のかかわり (1)		○	

32	1/25	木	栄養と食品のかかわり (2)		○	第8回(2/8)
33	2/1	木	食品の選び方と安全		○	
34	2/8	木	これからの食生活 (1)		○	
35	2/15	木	これからの食生活 (2)	○		
36	2/22	木	食の安全と環境への配慮		○	
37	2/29	木	3学期期末試験		○	
38	3/14	木	1年間の学習のまとめ	○		
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：

教科	科目		期間	担当者
家庭総合	家庭総合 (2年次)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	兼田 典子

指導目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

スクーリング	全 38 回	面接指導： 14回 講義： 24回	教科書	実教出版 家庭総合
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	プリント
定期試験の 評価割合	60 %	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	オリエンテーション	○		第1回(5/18)
2	4/20	木	ライフステージと食生活		○	
3	4/27	木	食品の賢い選び方		○	
4	5/11	木	日本の食料はどこから	○		
5	5/18	木	学習のまとめ		○	
6	5/25	木	1学期中間試験	○		第2回(6/15)
7	6/1	木	人と衣服のかかわり		○	
8	6/8	木	衣服の素材と種類と特徴		○	
9	6/15	木	衣服の選択から管理まで	○		
10	6/22	木	衣服の手入れ		○	第3回(7/20)
11	6/29	木	持続可能な衣生活をつくる	○		
12	7/6	木	1学期期末試験		○	
13	7/13	木	学習のまとめ		○	
14	7/20	木	人と住まいのかかわり		○	第4回(9/21)
15	8/31	木	ライフスタイルと住まい	○		
16	9/7	木	住まいを計画する	○		
17	9/14	木	住まいと健康		○	
18	9/21	木	一人暮らしの住まい探し(1)	○		第5回(10/26)
19	9/28	木	一人暮らしの住まい探し(2)		○	
20	10/12	木	住まいの管理	○		
21	10/19	木	2学期中間試験		○	
22	10/26	木	学習のまとめ		○	第6回(11/30)
23	11/2	木	安全な住まいの環境		○	
24	11/9	木	これからの住まいを考える		○	
25	11/16	木	消費行動を考える	○		
26	11/30	木	契約について		○	第7回(12/21)
27	12/7	木	問題商法について	○		
28	12/14	木	2学期期末試験		○	
29	12/21	木	学習のまとめ		○	
30	1/11	木	消費者の権利と責任	○		
31	1/18	木	経済のしくみ(1)		○	

32	1/25	木	経済のしくみ(2)		○	第8回(2/8)
33	2/1	木	ライフステージと経済計画		○	
34	2/8	木	持続可能な社会環境		○	
35	2/15	木	学習のまとめ	○		
36	2/22	木	3学期期末試験		○	
37	2/29	木	将来のライフプランニング		○	
38	3/14	木	1年間の学習のまとめ	○		
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：

教科	科目		期間	担当者
家庭総合	家庭総合 (3年次)	単位数：2単位 [標準単位：単位]	年間	兼田 典子

指導目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

スクーリング	全 37 回	面接指導：14回 講義：23回	教科書	実教出版 家庭総合
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年間：5回	副教材	プリント
定期試験の 評価割合	60 %	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	オリエンテーション	○		第1回(5/18)
2	4/20	木	ライフステージと食生活		○	
3	4/27	木	食品の賢い選び方		○	
4	5/11	木	日本の食料はどこから	○		
5	5/18	木	学習のまとめ		○	
6	5/25	木	1学期中間試験	○		第2回(6/15)
7	6/1	木	人と衣服のかかわり		○	
8	6/8	木	衣服の素材と種類と特徴		○	
9	6/15	木	衣服の選択から管理まで	○		
10	6/22	木	衣服の手入れ		○	第3回(7/20)
11	6/29	木	持続可能な衣生活をつくる	○		
12	7/6	木	1学期期末試験		○	
13	7/13	木	学習のまとめ		○	
14	7/20	木	人と住まいのかかわり		○	第4回(9/21)
15	8/31	木	ライフスタイルと住まい	○		
16	9/7	木	住まいを計画する	○		
17	9/14	木	住まいと健康		○	
18	9/21	木	一人暮らしの住まい探し(1)	○		第5回(10/26)
19	9/28	木	一人暮らしの住まい探し(2)		○	
20	10/12	木	住まいの管理	○		
21	10/19	木	2学期中間試験		○	
22	10/26	木	学習のまとめ		○	第6回(11/30)
23	11/2	木	安全な住まいの環境		○	
24	11/9	木	これからの住まいを考える		○	
25	11/16	木	消費行動を考える	○		
26	11/30	木	契約について		○	第7回(12/21)
27	12/7	木	問題商法について	○		
28	12/14	木	2学期期末試験		○	
29	12/21	木	学習のまとめ		○	
30	1/11	木	消費者の権利と責任	○		
31	1/18	木	経済のしくみ(1)		○	

32	1/25	木	経済のしくみ(2)		○	第8回(2/8)
33	2/1	木	ライフステージと経済計画		○	
34	2/8	木	持続可能な社会環境		○	
35	2/15	木	学習のまとめ	○		
36	2/22	木	3学期期末試験		○	
37	2/29	木	1年間の学習のまとめ	○		
備考	定期試験 : 1学期 2回、 2学期 2回、 3学期 1回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
現代文明論	高校現代文明論・総合的な探求の時間 1年次	単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間	田中朱実
指導目標				
1. 「高校現代文明論」では創立者松前重義の建学の精神、高校現代文明論のめざすところ、松前重義の思想と生き方等について学ぶ。				
2. 「総合的な探求に時間」では考えるための技術・方法について学ぶ。				
3. 2030年までに人類が取り組むべき諸問題のうち各自が探求したいテーマについて考える。				
スクーリング	全 31 回	面接指導：11 回 講義：20 回	教科書	新編 高校現代文明論
レポート	全 8 回	添削指導：6 回 その他：2 回	学習図書	
定期試験	なし	学期：回	副教材	DVD 視聴
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	ガイダンス		○	第 1 回 (5/29)
2	4/24	月	「高校現代文明論」学習の意義		○	
3	5/1	月	新しい文明の創造と東海大学の教育 ①	○		
4	5/8	月	新しい文明の創造と東海大学の教育 ②		○	
5	5/15	月	現代文明論の成り立ちとめざすところ	○		
6	5/29	月	建学の精神と東海大学の学び ①	○		第 2 回 (6/26)
7	6/5	月	建学の精神と東海大学の学び ②		○	
8	6/12	月	建学の精神と東海大学の学び ③		○	
9	6/19	月	建学の精神と東海大学の学び ④		○	
10	6/26	月	明日へのメッセージ	○		第 3 回 (7/10)
11	7/10	月	創立者松前重義と彼を支えた人たち①	○		第 4 回 (9/28)
12	7/17	月	創立者松前重義と彼を支えた人たち②		○	
13	9/4	月	創立者松前重義と彼を支えた人たち③	○		
14	9/11	月	グルントヴィと国民高等学校		○	
15	9/25	月	名誉校長 内木文英	○		
16	10/2	月	ガイダンス		○	第 5 回 (11/13)
17	10/16	月	南海トラフについて調べる ①		○	
18	10/30	月	南海トラフについて調べる ②		○	
19	11/6	月	DVD 「南海トラフ巨大地震 迫りくる X デーに備える」		○	
20	11/13	月	パリ協定について調べる		○	第 6 回 (1/31)
21	11/20	月	地球温暖化について調べる ①		○	
22	11/27	月	地球温暖化について調べる ②		○	
23	12/15	金	望星高校 校長講話	○		
24	12/18	月	脱炭素について調べる ①		○	
25	1/15	月	脱炭素について調べる ②		○	

26	1/22	月	ジェンダーについて調べる	○		第7回 (2/1)
27	1/29	月	DVD「ジェンダーサイエンス」		○	
28	2/5	月	DVD「多様な性 LGBTQ+」(前編)	○		第8回 (3/15)
29	2/12	月	DVD「多様な性 LGBTQ+」(後編)		○	
30	2/19	月	DVD「天変地異の秘密に迫る」	○		
31	3/4	月	DVD「グリーンリカバリーをめざせ～脱炭素」		○	
備考	定期試験は実施しない					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科		科目		期間	担当者	
現代文明論		総合的な探求の時間 3年次		単位数：2 単位 [標準単位：2 単位]	年間 田中朱実	
指導目標						
1. 地球が直面している経済、社会、自然環境等の問題に向き合うために打ち出されたSDGsについて考える。						
2. SDGs17のゴールと169のターゲットについて理解する。						
3. SDGsを通して社会の現実と個人でできるSDGsの取り組みについて考え、実践する。						
スクーリング	全 35 回	面接指導：20 回 講義：15 回	教科書			
レポート	全 8 回	添削指導：6 回 その他：2 回	学習図書	・世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本(池上彰 監修)		
定期試験	なし	学期：回	副教材	・DVD視聴・中国新聞「SDGs ひろしまファクト」		
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	ガイダンス		○	第1回(5/10)
2	4/19	水	SDGs とは何か ①	○		
3	4/26	水	SDGs とは何か ②	○		
4	5/10	水	1 「貧困」について知る	○		第2回(6/14)
5	5/17	水	2 「飢餓」について知る	○		
6	5/31	水	DVD 「2030 未来への分岐点～水・食料クライシス～」		○	
7	6/7	水	3 「健康」について知る	○		第3回(8/30)
8	6/14	水	4 「教育」について知る	○		
9	6/21	水	DVD 「Cool Japan」		○	
10	6/28	水	5 「ジェンダー」について知る	○		第4回(9/27)
11	7/12	水	DVD 「ジェンダーサイエンス」		○	
12	7/19	水	6 「水」について知る	○		
13	8/30	水	7 「エネルギー」について知る	○		第5回(11/8)
14	9/6	水	DVD 「グリーンリカバリーをめざせ! ～ビジネス界が挑む脱炭素～」		○	
15	9/13	水	8 「人間らしい働き方」について知る	○		
16	9/20	水	9 「インフラについて知る	○		第6回(12/15)
17	9/27	水	10 「平等」について知る	○		
18	10/11	水	11 「まちづくり」について知る	○		
19	10/18	水	DVD 「Cool Japan 住み続けられるまちづくりを」		○	第7回(1/31)
20	11/1	水	12 「消費と生産」について知る	○		
21	11/8	水	13 「気候変動」について知る	○		
22	11/15	水	COP 27 について (NHKニュースより)		○	第6回(12/15)
23	11/22	水	DVD 「2030 暴走する温暖化」脱炭素 “への挑戦		○	
24	11/29	水	DVD 「世界を襲う水クライシス」		○	
25	12/6	水	DVD 「天変地異の秘密に迫る」		○	第7回(1/31)
26	12/15	金	望星高校 校長講話	○		
27	12/20	水	14 「海の豊かさを守ろう」	○		

28	1/10	水	15「生物多様性」	○		第8回(2/28)
29	1/17	水	16「平和と公正」について知る	○		
30	1/24	水	17「パートナーシップ」について知る	○		
31	1/31	水	探求したいテーマを考える		○	
32	2/7	水	SDGs についてまとめる ①		○	
33	2/14	水	SDGs についてまとめる ②		○	
34	2/28	水	SDGs についてまとめる ③		○	
35	3/6	水	SDGs について (発表)		○	
備考	定期試験は実施しない					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：

教科	科目		期間	担当者
	社会と情報	単位数： 1単位 [標準単位：1単位]	年間	土屋 良治

指導目標

1. ワープロソフトの基礎知識習得と演習によって技能を高める
2. 表計算ソフトの基礎知識習得と演習によって技能を高める
3. 社会規範や法規を理解する。情報収集をし、思考力・判断力・表現力を高める

スクーリング	全 35 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	社会と情報
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期： 1回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	ワープロ 速度①4級の基礎 (配置と減点箇所の確認)			第1回(5/24) 4級の配置 第2回(5/24) 3級の配置
2	4/19	水	ワープロ 速度②3級の基礎 (表の入力)			
3	4/26	水	ワープロ 速度③3級の基礎 (均等割付)			
4	5/10	水	ワープロ 速度④3級の練習			
5	5/17	水	ワープロ 速度⑤3級の練習			
6	5/24	水	中間試験 速度 文書作成 実技試験			
7	5/31	水	ワープロ 速度⑥時候の挨拶① 試験の再確認			第3階(7/5) 挨拶文及び 時候の挨拶
8	6/7	水	ワープロ 速度⑦時候の挨拶②			
9	6/14	水	ワープロ 速度⑧3級の練習			
10	6/21	水	ワープロ 速度⑨3級の練習			
11	6/28	水	ワープロ 速度⑩3級の練習			
12	7/5	水	期末試験 文書校正 筆記試験			
13	7/12	水	期末試験の再確認 表計算4級の基礎 合計・平均			第4回(10/18) 4級の基礎 (合計・平均・順 位など) 第5回(10/18) 3級の基礎 (IF関数・切上 げ・切捨てなど)
14	7/29	水	表計算 3級の基礎 IF関数			
15	8/30	水	表計算の基礎復習			
16	9/6	水	表計算 3級の基礎切り上げ・切り捨て			
17	9/13	水	表計算 3級の基礎並べ替え・表検索			
18	9/20	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑥			
19	9/27	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑦			
20	10/11	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑧			
21	10/18	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑨			
22	10/25	水	エクセル 表計算 実技試験			
23	11/1	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑩試験の再確認			第6回(12/13) 3・2級の内容 (並べ替え・セル 証明・グラフなど)
24	11/8	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑪			
25	11/15	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑫			
26	11/22	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑬			
27	11/29	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑭			
28	12/6	水	情報処理技能検定問題 3級練習 ⑮			
29	12/13	水	期末試験 表計算 筆記試験			

30	12/20	水	情報処理 期末試験の再確認 調べ学習について			第7回(1/17)
31	1/10	水	情報収集について 概要をつかむ			調べ学習について
32	1/17	水	必要情報と不必要な情報			第8回(2/21) 著作権ほか
33	1/24	水	画面とセリフ① 自分の思い			
34	1/31	水	画面とセリフ② 相手に分かりやすく			
35	2/7	水	画面とセリフ③ 推敲			
36	2/14	水	画面とセリフ④ リハーサル			
37	2/21	水	卒業試験 情報発信・権利と義務			
38	2/29	水	試験の再確認			
39	3/6	水	これからについて			

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	社会福祉基礎(1年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 社会福祉について体系的・系統的に理解し、興味・関心をもつ。
2. 人間の多面的な理解を基礎に、人間の尊厳や自立の考え方を学ぶことで介護福祉士としての倫理基盤を養う。
3. 対人援助関係の形成や介護実践に必要なとなるコミュニケーションの基礎、チームで働くための能力の基礎を学ぶ。

スクーリング	全 73 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座1 『人間の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/12	水	福祉とは			第1回(/)
2	4/13	木	人間の尊厳とは			
3	4/19	水	人間の尊厳と利用者主体			
4	4/20	木	人権思想の潮流			
5	4/26	水	人権思想の具現化			第2回(/)
6	4/27	木	人権や尊厳に関する日本の諸規定①			
7	5/10	水	人権や尊厳に関する日本の諸規定②			
8	5/11	木	人権や尊厳に関する日本の諸規定③			
9	5/17	水	人権や尊厳に関する日本の諸規程④			第3回(/)
10	5/18	木	まとめと復習			
11	5/24	水	定期試験			
12	5/31	水	試験の解答・解説			第4回(/)
13	6/1	木	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷①			
14	6/7	水	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷②			
15	6/8	木	社会福祉領域での人権・福祉理念の変遷③			
16	6/14	水	人権尊重と権利擁護			第5回(/)
17	6/15	木	自立の概念と多様性			
18	6/21	水	自立と自立支援①			
19	6/22	木	自立と自立支援②			
20	6/28	水	利用者の自立支援について考える			第6回(/)
21	6/29	木	まとめと復習			
22	7/5	水	定期試験			
23	7/12	水	試験の解答・解説			第7回(/)
24	7/13	木	人間と人間関係			
25	7/19	水	発達心理学からみた人間関係			
26	7/20	木	1学期のまとめ			
27	8/30	水	社会心理学からみた人間関係			第7回(/)
28	8/31	木	人間関係とストレス			
29	9/6	水	コミュニケーションの概念			

30	9/7	木	コミュニケーションの基本構造			
31	9/13	水	コミュニケーションの手段			
32	9/14	木	メッセージについて考える			第8回(/)
33	9/20	水	対人援助関係とコミュニケーション			
34	9/21	木	対人援助における基本的態度			
35	9/27	水	バイステックの7原則			
36	9/28	木	傾聴について考える			
37	10/4	水	組織の条件とコミュニケーション①			
38	10/11	水	組織の条件とコミュニケーション②			
39	10/12	木	組織に求められるコミュニケーション			
40	10/18	水	組織のコミュニケーションについて考える			
41	10/19	木	まとめと復習			
42	10/25	水	定期試験			
43	11/1	水	試験の解答・解説			
44	11/2	木	介護実践におけるチームマネジメント			
45	11/8	水	チームマネジメントの意義			
46	11/9	木	ケアを展開するさまざまなチーム			
47	11/15	水	チームマネジメントの実際			
48	11/16	木	情報共有の場について考える			
49	11/22	水	リーダーシップとは			
50	11/29	水	介護福祉職に求められる実践力			
51	11/30	木	介護福祉職としてのキャリアデザイン			
52	12/6	水	介護福祉職のキャリア支援			
53	12/7	木	まとめと復習			
54	12/13	水	定期試験			
55	12/20	水	試験の解答・解説			
56	12/21	木	2学期のまとめ			
57	1/10	水	自己研鑽に必要な姿勢			
58	1/11	木	介護福祉士としてのキャリアを考える			
59	1/17	水	スーパービジョンの機能①			
60	1/18	木	スーパービジョンの機能②			
61	1/24	水	介護サービスを支える組織の構造①			
62	1/25	木	介護サービスを支える組織の構造②			
63	1/31	水	介護サービスを支える組織の機能①			
64	2/1	木	介護サービスを支える組織の機能②			
65	2/7	水	介護サービスを支える組織の役割①			
66	2/8	木	介護サービスを支える組織の役割②			
67	2/14	水	介護サービスを支える組織の管理①			
68	2/15	木	介護サービスを支える組織の管理②			
69	2/21	水	組織の理念について考える			
70	2/22	木	まとめと復習			
71	2/28	水	定期試験			
72	3/13	水	試験の解答・解説			
73	3/14	木	1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	社会福祉基礎(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 地域社会における生活とその支援についての基礎的な知識、社会保障の制度・施策についての基礎的な知識を身につける。
2. 行政と住民が協働する新しい福祉の姿としての地域福祉について学び、その成り立ちと取り組みについて理解する。
3. 介護福祉士として、よりよい社会の構築をめざして主体的に学ぶ姿勢を養う。

スクーリング	全 69 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座2 『社会の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	生活と社会福祉			第1回(/)
2	4/14	金	生活の基本機能			
3	4/20	木	ライフスタイルの変化			
4	4/21	金	家族の機能と役割			
5	4/27	木	社会・組織の機能と役割			第2回(/)
6	4/28	金	地域、地域社会			
7	5/11	木	地域社会における生活支援			
8	5/12	金	地域福祉の理念と歴史的展開			第3回(/)
9	5/18	木	地域福祉の推進			
10	5/19	金	まとめと復習			
11	5/25	木	定期試験			第4回(/)
12	6/1	木	試験の解答・解説			
13	6/2	金	地域共生社会をめざす社会的背景			
14	6/8	木	地域共生社会の理念			第5回(/)
15	6/9	金	地域共生社会の実現に向けた取り組み			
16	6/15	木	地域包括ケアの理念			
17	6/16	金	地域包括ケアシステム①			第6回(/)
18	6/22	木	地域包括ケアシステム②			
19	6/23	金	地域包括ケアシステム③			
20	6/29	木	ボランティア			第7回(/)
21	6/30	金	まとめと復習			
22	7/6	木	定期試験			
23	7/13	木	試験の解答・解説			第6回(/)
24	7/14	金	社会保障の意義と役割			
25	7/20	木	社会保障の目的と機能			
26	7/21	金	1学期のまとめ			第7回(/)
27	8/31	木	日本の社会保障制度の発達①			
28	9/1	金	日本の社会保障制度の発達②			
29	9/7	金	日本の社会保障制度の発達③			

30	9/8	金	社会保障制度の体系①			
31	9/14	木	社会保障制度の体系②			
32	9/15	金	社会保障制度の体系③			
33	9/21	木	現代社会と社会保障制度①			第8回(/)
34	9/22	金	現代社会と社会保障制度②			
35	9/28	木	持続可能な社会保障のあり方とは			
36	9/29	金	高齢者保健福祉の動向①			
37	10/6	金	高齢者保健福祉の動向②			
38	10/12	木	高齢者保健福祉に関連する法体系①			
39	10/13	金	高齢者保健福祉に関連する法体系②			
40	10/19	木	高齢者保健福祉に関連する法体系③			
41	10/20	金	まとめと復習			
42	10/26	木	定期試験			
43	11/2	木	試験の解答・解説			
44	11/9	木	介護保険制度①			
45	11/10	金	介護保険制度②			
46	11/16	木	介護保険制度③			
47	11/17	金	介護保険制度④			
48	11/30	木	障害者福祉の動向			
49	12/1	金	障害者の法的定義			
50	12/7	木	障害者福祉の歴史			
51	12/8	金	まとめと復習			
52	12/14	木	定期試験			
53	12/21	木	試験の解答・解説			
54	12/22	金	2学期のまとめ			
55	1/11	木	障害者保健福祉に関する制度①			
56	1/12	金	障害者保健福祉に関する制度②			
57	1/18	木	障害者総合支援制度①			
58	1/19	金	障害者総合支援制度②			
59	1/25	木	介護保険制度と障害者総合支援制度			
60	1/26	金	個人の権利を守る制度①			
61	2/1	木	個人の権利を守る制度②			
62	2/2	金	保健医療に関する制度①			
63	2/8	木	保健医療に関する制度②			
64	2/9	金	貧困と生活困窮に関する制度①			
65	2/15	木	貧困と生活困窮に関する制度②			
66	2/16	金	地域生活を支援する制度			
67	2/22	木	まとめと復習			
68	2/29	木	定期試験			
69	3/14	木	試験の解答・解説			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護福祉基礎(1年生)	単位数： 3単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 介護福祉を取り巻く状況を社会的な課題としてとらえ、その解決に向けて主体的かつ協働的に取り組む姿勢を養う。
2. 介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するためのしくみを理解する。
3. 介護福祉の専門性と倫理を理解し、介護福祉士に求められる専門職としての態度を養う。

スクーリング	全 104 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座3 『介護の基本I』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	介護を学ぶことについて			第1回(/)
2	4/18	火	介護とは			
3			介護の成り立ち①			
4	4/24	月	介護の成り立ち②			
5	4/25	火	介護福祉を取り巻く状況①			第2回(/)
6			介護福祉を取り巻く状況②			
7	5/1	月	介護福祉を取り巻く状況③			
8	5/8	月	介護福祉を取り巻く状況④			
9	5/9	火	介護福祉職の誕生			第3回(/)
10			介護福祉職の多様化			
11	5/15	月	介護福祉職の現状①			
12	5/16	火	介護福祉職の現状②			第4回(/)
13			まとめと復習			
14	5/22	月	定期試験			
15	5/29	月	試験の解答・解説			第5回(/)
16	5/30	火	介護福祉の歴史①			
17			介護福祉の歴史②			
18	6/5	月	介護福祉の歴史③			第6回(/)
19	6/6	火	介護福祉の歴史④			
20			介護福祉の歴史⑤			
21	6/12	月	介護福祉の現状			第7回(/)
22	6/13	火	介護福祉の理念とは			
23			尊厳を支える介護①			
24	6/19	月	尊厳を支える介護②			第8回(/)
25	6/20	火	自立を支える介護①			
26			自立を支える介護②			
27	6/26	月	社会福祉士及び介護福祉士法①			第9回(/)
28	6/27	火	社会福祉士及び介護福祉士法②			
29			まとめと復習			

30	7/3	月	定期試験			
31	7/10	月	試験の解答・解説			
32	7/11	火	社会福祉士及び介護福祉士法に関連する諸規定①			第8回(/)
33			社会福祉士及び介護福祉士法に関連する諸規定②			
34	7/18	火	心身の状況に応じた介護を考える			
35			1学期のまとめ			
36	8/29	火	介護福祉士の義務規定①			
37			介護福祉士の義務規定②			
38	9/4	月	介護福祉士の活動の場と役割			
39	9/5	火	地域包括ケアシステム①			
40			地域包括ケアシステム②			
41	9/11	月	地域包括ケアシステム③			
42	9/12	火	介護予防①			
43			介護予防②			
44	9/19	火	医療的ケア①			
45			医療的ケア②			
46	9/25	月	終末期におけるケア①			
47	9/26	火	終末期におけるケア②			
48			災害時の支援①			
49	10/2	月	災害時の支援②			
50	10/3	火	介護福祉士に求められる役割①			
51			介護福祉士に求められる役割②			
52	10/10	火	介護福祉士に求められる役割の拡大			
53			介護福祉士に期待されること①			
54	10/16	月	介護福祉士に期待されること②			
55	10/17	火	介護福祉士に期待されること③			
56			まとめと復習			
57	10/23	月	定期試験			
58	10/30	月	試験の解答・解説			
59	10/31	火	介護福祉士を支える諸団体			
60			日本介護福祉士会			
61	11/6	月	介護福祉士の倫理			
62	11/7	火	介護実践における倫理①			
63			介護実践における倫理②			
64	11/13	月	倫理的対応が必要な事例を考える①			
65	11/14	火	倫理的対応が必要な事例を考える②			
66			倫理的対応が必要な事例を考える③			
67	11/20	月	介護福祉士に求められる職業倫理①			
68	11/21	火	介護福祉士に求められる職業倫理②			
69			日本介護福祉士会倫理綱領①			
70	11/27	月	日本介護福祉士会倫理綱領②			
71	11/28	火	利用者の尊厳と保持した倫理的介護実践			
72			自立に向けた介護とは			
73	12/4	月	自立支援の考え方①			
74	12/5	火	自立支援の考え方②			
75			まとめと復習			
76	12/11	月	定期試験			
77	12/18	月	試験の解答・解説			
78	12/19	火	自立と生活支援			
79			2学期のまとめ			
80	1/15	月	介護における ICF のとらえ方①			

81	1/16	火	介護における ICF のとらえ方②			
82			介護における ICF のとらえ方③			
83	1/22	月	介護における ICF のとらえ方④			
84	1/23	火	ストレングスの視点とは			
85			リハビリテーションとは			
86	1/29	月	リハビリテーションの理念			
87	1/30	火	リハビリテーションの目的と役割			
88			リハビリテーションの体系			
89	2/5	月	リハビリテーションにおける介護福祉士の役割			
90	2/6	火	介護予防とは			
91			介護予防の種類と展開①			
92	2/13	火	介護予防の種類と展開②			
93			高齢者の身体特性と介護予防			
94	2/19	月	介護予防の実際①			
95	2/20	火	介護予防の実際②			
96			まとめと復習			
97	2/26	月	定期試験			
98	3/4	月	試験の解答・解説			
99	3/5	火	介護予防における介護福祉士の役割①			
100			介護予防における介護福祉士の役割②			
101	3/6	月	今後の介護福祉士について①			
102	3/11	月	今後の介護福祉士について②			
103	3/12	火	1年間のまとめ①			
104			1年間のまとめ②			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護福祉基礎(2年生)	単位数： 3単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹
指導目標				
1. 介護を必要とする人の尊厳を守り、その自立した生活を支えるという観点から、フォーマルおよびインフォーマルな支援、地域連携について理解する。				
2. 多職種が連携する必要性や他の職種の専門性や役割を理解するとともに、多職種協働による介護を実践するために必要なコミュニケーション能力や協調性を養う。				
3. 介護福祉の専門性と倫理を理解し、介護福祉士に求められる専門職としての態度を養う。				
スクーリング	全 107 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座4 『介護の基本II』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	介護福祉士とは			第1回(/)
2			生活とは			
3			生活の特性			
4	4/25	火	介護福祉を必要とする人の生活①			第2回(/)
5			介護福祉を必要とする人の生活②			
6			介護福祉を必要とする人の生活③			
7	5/9	火	その人らしさとは			第3回(/)
8			生活ニーズの理解			
9			生活のしづらさについて考える			
10	5/16	火	家族介護者への支援			第4回(/)
11			介護福祉士が支えるべき利用者の生活とは			
12			まとめと復習			
13	5/23	水	定期試験			
14	5/30	火	試験の解答・解説			第5回(/)
15			利用者の生活を支えるしくみ			
16			地域包括共生社会とは			
17	6/6	火	地域包括ケアシステムとは			第6回(/)
18			フォーマルサービスとインフォーマルサービス			
19			介護保険制度とは			
20	6/13	火	介護保険制度におけるサービス①			第7回(/)
21			介護保険制度におけるサービス②			
22			介護保険制度におけるサービス③			
23	6/20	火	介護保険制度におけるサービス④			第8回(/)
24			高齢者福祉における支援の視点			
25			障害者総合支援法とは			
26	6/27	火	障害者総合支援法によるサービス①			第9回(/)
27			障害者総合支援法によるサービス②			
28			まとめと復習			
29	7/4	火	定期試験			第10回(/)

30			試験の解答・解説			
31	7/11	火	障害者福祉における支援の視点①			第8回(/)
32			障害者福祉における支援の視点①			
33			フォーマルサービスとは			
34	7/18	火	インフォーマルサービスとは			
35			1学期のまとめ			
36			地域連携の必要性①			
37	8/29	火	地域連携の必要性②			
38			地域連携の意義と目的			
39			地域連携にかかわる機関の理解①			
40	9/5	火	地域連携にかかわる機関の理解②			
41			地域連携にかかわる機関の理解③			
42			地域連携の実際			
43	9/12	火	介護における安全の確保			
44			安全の確保における介護福祉士の責務			
45			リスクマネジメントとは			
46	9/19	火	福祉サービスに求められる安全・安心			
47			事故防止のための対策①			
48			事故防止のための対策②			
49	9/26	火	感染対策とリスクマネジメント			
50			感染対策の基礎知識①			
51			感染対策の基礎知識②			
52	10/3	火	感染対策の基礎知識③			
53			感染対策の基礎知識④			
54			感染症発生時の対応①			
55	10/10	火	感染症発生時の対応②			
56			感染症対策のまとめ			
57			多職種連携・協働とは			
58	10/17	火	多職種連携・協働の必要性			
59			まとめと復習			
60	10/24	火	定期試験			
61			試験の解答・解説			
62	10/31	火	多職種連携・協働のためのチームづくり			
63			多職種連携・協働に求められる能力①			
64			多職種連携・協働に求められる能力②			
65	11/7	火	多職種連携・協働とコミュニケーション能力			
66			保健・医療・福祉職の役割と機能①			
67			保健・医療・福祉職の役割と機能②			
68	11/14	火	保健・医療・福祉職の役割と機能③			
69			保健・医療・福祉職の役割と機能④			
70			多職種連携・協働における介護福祉士の役割と機能①			
71	11/21	火	多職種連携・協働における介護福祉士の役割と機能②			
72			多職種連携・協働の実際①			
73			多職種連携・協働の実際②			
74	11/28	火	多職種連携・協働の実際③			
75			多職種連携・協働の実際④			
76			多職種連携・協働についてのまとめ①			
77	12/5	火	多職種連携・協働についてのまとめ②			
78			まとめと復習			
79	12/12	火	定期試験			
80	12/19	火	試験の解答・解説			

81			2学期のまとめ①			
82			2学期のまとめ②			
83	1/16	火	介護従事者の健康管理の意義と目的			
84			介護従事者の健康や生活を守る法制度			
85			介護従事者の健康問題			
86	1/23	火	介護従事者のこころの健康管理			
87			介護従事者のこころの健康			
88			こころの病気①			
89	1/30	火	こころの病気②			
90			こころの病気に対する職場の取り組み			
91			ストレスへの対処法を考える			
92	2/6	火	介護従事者の身体の健康管理			
93			介護従事者の健康障害			
94			身体の健康障害に対する予防と対策①			
95	2/13	火	身体の健康障害に対する予防と対策②			
96			身体の健康障害に対する予防と対策③			
97			労働環境の整備について学ぶ必要性			
98	2/20	火	労働環境と労働災害			
99			熱中症と労働環境			
100			まとめと復習			
101	2/27	火	定期試験			
102	3/5	火	試験の解答・解説			
103			事例で考える労働環境の整備①			
104			事例で考える労働環境の整備②			
105	3/12	火	介護従事者の安全についてのまとめ			
106			1年間のまとめ①			
107			1年間のまとめ②			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	コミュニケーション技術 1年次	単位数： 1単位 [標準単位： 単位]	年間	野村 裕之

指導目標

1. 人間関係について考察し、人との関わりの中で求められる人間関係構築能力の知識を得る。
2. 円滑なコミュニケーションができるよう、基礎的なコミュニケーション能力を身につける。
3. コミュニケーションの技法を理解し、体験の中からそれらを修得する。
4. コミュニケーションの意義・目的・役割について理解できる。

スクーリング	全 38 回	面接指導： 13回 講義： 25回	教科書	人間の理解
レポート	全 回	添削指導： 回 その他： 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	年間： 全5回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	火	オリエンテーション・コミュニケーションとは	○		
2	4/20	木	人間の誕生と介護の関係	○		
3	4/27	火	自分の理解		○	
4	5/11	火	他者の理解		○	
5	5/18	火	中間試験	○		
6	5/25	火	発達心理学からみた人間関係	○		
7	6/1	火	社会心理学からみた人間関係	○		
8	6/8	火	人間関係とストレス		○	
9	6/15	火	自分と他者の認識のズレについて考える【演習】		○	
10	6/22	火	少数派が集団を変えるのに必要なことを考える【演習】		○	
11	6/29	火	期末試験	○		
12	7/6	火	コミュニケーションの概念	○		
13	7/13	火	コミュニケーションの基本構造		○	
14	7/20	火	コミュニケーションの手段		○	
15	8/31	火	関係性によるあいさつの違い		○	
16	9/7	火	あいさつに含まれるメッセージについて考える		○	
17	9/14	火	言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション		○	
18	9/21	火	非言語コミュニケーションの種類		○	
19	9/28	火	非言語コミュニケーションのメッセージ		○	
20	10/5	火	非言語コミュニケーションの体験【演習】		○	
21	10/12	火	中間試験	○		
22	10/19	火	対人関係の基本となる人間関係とコミュニケーション①	○		
23	10/26	火	対人関係の基本となる人間関係とコミュニケーション②	○		
24	11/2	火	対人援助における基本的態度①		○	
25	11/9	火	対人援助における基本的態度②		○	
26	12/16	火	援助的人間関係の形成とバイステックの7つの原則		○	
27	11/30	火	傾聴について考える【演習】		○	
28	12/7	火	バイステックの7原則について考える【演習】		○	
29	12/14	火	期末試験	○		

30	1/11	火	組織の条件とコミュニケーションの特徴	○		
31	1/18	火	組織における情報の流れ		○	
32	2/1	火	組織において求められるコミュニケーション		○	
33	2/8	火	集団の中の個人を考える【演習】		○	
34	2/15	火	組織のコミュニケーションについて考える【演習】		○	
35	2/22	火	ブレインストーミングをやってみる【演習】		○	
36	2/29	火	期末試験	○		
37	3/7	火	コミュニケーションの活用		○	
38	3/14	火	コミュニケーションの実践		○	
備考	1 学期定期試験 2 回 2 学期定期試験 2 回 3 学期定期試験 1 回					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者		
福祉	コミュニケーション技術(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹		
指導目標						
1. 介護福祉士としての実践に不可欠なコミュニケーション能力を養うとともに、高い倫理観を身につける。						
2. コミュニケーションの意義や目的をはじめ、利用者との支援関係の構築、また傾聴や受容など介護を実践する際の基本となるコミュニケーションについての考え方や技術を身につける。						
3. 視覚障害や聴覚障害などさまざまなコミュニケーション障害のある人の特性と支援の方法を理解する。						
スクーリング	全 67 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座5『コミュニケーション技術』（中央法規）		
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書			
定期試験	あり	年間： 5回	副教材			
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	コミュニケーションとは			第1回(/)
2			対人援助におけるコミュニケーション			
3	4/24	月	対人援助関係とコミュニケーション			
4			組織におけるコミュニケーション			
5	5/1	月	コミュニケーション技術を学ぶ意義			第2回(/)
6			介護におけるコミュニケーションの目的			
7	5/8	月	介護におけるコミュニケーションの展開過程			
8			コミュニケーションの果たす役割			
9	5/15	月	介護福祉職のコミュニケーション支援の対象			第3回(/)
10			まとめと復習			
11	5/22	月	定期試験			
12	5/29	月	試験の解答・解説			
13			介護福祉職のコミュニケーション支援の対象			
14	6/5	月	介護におけるコミュニケーションの役割			第4回(/)
15			援助関係の特徴①			
16	6/12	月	援助関係の特徴②			
17			援助関係を構築するための原則			
18	6/19	月	介護における援助関係を意識したコミュニケーション①			第5回(/)
19			介護における援助関係を意識したコミュニケーション②			
20	6/26	月	介護におけるコミュニケーションとは			
21			まとめと復習			
22	7/3	月	定期試験			
23	7/10	月	試験の解答・解説			第6回(/)
24			1学期のまとめ			
25	9/4	月	傾聴とは			
26			受容と共感			
27	9/11	月	コミュニケーションにおける距離			第7回(/)
28			話を聴く態度			
29	9/25	月	言語コミュニケーション			

30			非言語コミュニケーション			
31	10/2	月	動機づけとは			第8回(/)
32			意思決定を支援するためのコミュニケーション			
33	10/16	月	リフレーミングとは			
34			まとめと復習			
35	10/23	月	定期試験			
36	10/30	月	試験の解答・解説			
37			集団でコミュニケーションを図る意義			
38	11/6	月	集団とは			
39		月	集団の種類			
40	11/13	月	集団運営の留意点			
41			グループ・ダイナミクスとは			
42	11/20	月	コミュニケーション障害とは			
43			コミュニケーション障害の原因			
44	11/27	月	コミュニケーション支援の基本			
45			視覚障害のある人への支援①			
46	12/4	月	視覚障害のある人への支援②			
47			まとめと復習			
48	12/11	月	定期試験			
49	12/18	月	試験の解答・解説			
50			2学期のまとめ			
51	1/15	月	聴覚障害のある人への支援①			
52			聴覚障害のある人への支援②			
53	1/22	月	構音障害のある人への支援①			
54			構音障害のある人への支援②			
55	1/29	月	失語症の人への支援①			
56			失語症の人への支援②			
57	2/5	月	認知症の人への支援①			
58			認知症の人への支援②			
59	2/19	月	認知症の人への支援③			
60			まとめと復習			
61	2/26	月	定期試験			
62	3/4	月	試験の解答・解説			
63			うつ病・抑うつ状態の人への支援			
64	3/6	水	統合失調症の人への支援			
65			精神障害のある人への支援			
66	3/11	月	コミュニケーション障害についての復習			
67			1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	コミュニケーション技術(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	森脇克樹

指導目標

1. 介護福祉士としての実践に不可欠なコミュニケーション能力を養うとともに、高い倫理観を身につける。
2. さまざまなコミュニケーション障害のある人の特性と支援の方法を理解する。
3. 利用者やその家族との支援関係の構築やチームケアを実践するためのコミュニケーションの意義や技法を理解する。

スクーリング	全 68 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座5『コミュニケーション技術』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	2年次の復習①			第1回(/)
2	4/14	金	2年次の復習②			
3	4/20	木	知的障害のある人への支援①			
4	4/21	金	知的障害のある人への支援②			
5	4/27	木	発達障害のある人への支援①			第2回(/)
6	4/28	金	発達障害のある人への支援②			
7	5/11	木	発達障害のある人への支援③			
8	5/12	金	高次脳機能障害のある人への支援①			
9	5/18	木	高次脳機能障害のある人への支援②			第3回(/)
10	5/19	金	まとめと復習			
11	5/25	木	定期試験			
12	6/1	木	試験の解答・解説			
13	6/2	金	肢体不自由のある人への支援①			第4回(/)
14	6/8	木	肢体不自由のある人への支援②			
15	6/9	金	重症心身障害のある人への支援①			
16	6/15	木	重症心身障害のある人への支援②			
17	6/16	金	難病のある人への支援①			第5回(/)
18	6/22	木	難病のある人への支援②			
19	6/23	金	難病のある人への支援③			
20	6/29	木	コミュニケーション障害についてのまとめ			
21	6/30	金	まとめと復習			第6回(/)
22	7/6	木	定期試験			
23	7/13	木	試験の解答・解説			
24	7/14	金	家族とのコミュニケーションの必要性①			
25	7/20	木	家族とのコミュニケーションの必要性②			第7回(/)
26	7/21	金	1学期のまとめ			
27	8/31	木	家族との協働関係の構築			
28	9/1	金	家族の気持ちの理解			
29	9/7	木	家族の意向表出の支援①			

30	9/8	金	家族の意向表出の支援②			
31	9/14	木	家族を支援する視点			
32	9/15	金	利用者と家族の意向の調整①			第8回(/)
33	9/21	木	利用者と家族の意向の調整②			
34	9/22	金	家族関係と介護ストレスへの対応			
35	9/28	木	様々な場面における家族とのコミュニケーション①			
36	9/29	金	様々な場面における家族とのコミュニケーション②			
37	10/6	金	介護におけるチームのコミュニケーションとは			
38	10/12	木	介護の実践場面におけるコミュニケーション技術①			
39	10/13	金	介護の実践場面におけるコミュニケーション技術②			
40	10/19	木	介護の実践場面におけるコミュニケーション技術③			
41	10/20	金	まとめと復習			
42	10/26	木	定期試験			
43	11/2	木	試験の解答・解説			
44	11/9	木	報告・連絡・相談の意義と目的			
45	11/10	金	報告・連絡・相談の技術①			
46	11/16	木	報告・連絡・相談の技術②			
47	11/17	金	記録の意義			
48	11/30	木	記録の目的			
49	12/1	金	記録の種類①			
50	12/7	木	記録の種類②			
51	12/8	金	まとめと復習			
52	12/14	木	定期試験			
53	12/21	木	試験の解答・解説			
54	12/22	金	2学期のまとめ			
55	1/11	木	記録の方法と書き方①			
56	1/12	金	記録の方法と書き方②			
57	1/18	木	介護記録の書き方①			
58	1/19	金	介護記録の書き方②			
59	1/25	木	会議・議事進行・説明の技術①			
60	1/26	金	会議・議事進行・説明の技術②			
61	2/1	木	事例検討に関する技術①			
62	2/2	金	事例検討に関する技術②			
63	2/8	木	情報の活用と管理①			
64	2/9	金	情報の活用と管理②			
65	2/15	木	個人情報の保護と活用①			
66	2/16	金	個人情報の保護と活用②			
67	2/22	木	まとめと復習			
68	2/29	木	定期試験			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者		
福祉	生活支援技術(1年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子		
指導目標						
1. 生活を支えるうえでの介護とは何かを考え、利用者主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を習得する。						
2. 安心・安全で豊かな住生活を支える生活環境の整備や生活支援における福祉用具の重要性について理解する。						
3. 応急手当や災害時の対応を学ぶことにより、より実践に沿った介護方法を習得する。						
スクーリング	全 72 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座6 『生活支援技術Ⅰ』（中央法規）		
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書			
定期試験	あり	年間： 5回	副教材			
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	生活支援の基本的な考え方①			第1回(/)
2	4/18	火	生活支援の基本的な考え方②			
3	4/20	木	生活支援の基本的な考え方③			
4	4/25	火	生活支援と介護過程①			
5	4/27	木	生活支援と介護過程②			第2回(/)
6	5/9	火	生活支援とチームアプローチ①			
7	5/11	木	生活支援とチームアプローチ②			
8	5/16	火	住まいの役割と機能①			第3回(/)
9	5/18	木	住まいの役割と機能②			
10	5/23	火	定期試験			
11	5/30	木	試験の解答・解説			第4回(/)
12	6/1	木	生活空間①			
13	6/6	火	生活空間②			
14	6/8	木	快適な室内環境①			第5回(/)
15	6/13	火	快適な室内環境②			
16	6/15	木	安全に暮らすための生活環境①			
17	6/20	火	安全に暮らすための生活環境②			第6回(/)
18	6/22	木	居住環境の整備における多職種との連携①			
19	6/27	火	居住環境の整備における多職種との連携②			
20	6/29	木	まとめと復習			第7回(/)
21	7/4	火	定期試験			
22	7/11	火	試験の解答・解説			
23	7/13	木	自立に向けた移動・移乗の介護①			第6回(/)
24	7/18	火	自立に向けた移動・移乗の介護②			
25	7/20	木	1学期のまとめ			
26	8/29	火	起居動作の介助(体位変換、良肢位)			第7回(/)
27	8/31	木	起居動作の介助(上方移動)			
28	9/5	火	起居動作の介助(水平移動)			
29	9/7	木	起居動作の介助(仰臥位から側臥位)			

30	9/12	火	起居動作の介助(起き上がりから立ち上がり)			
31	9/14	木	起居動作の介助(端座位から立位)			
32	9/19	火	安楽な姿勢・体位を保持する介助(褥瘡予防)			第8回(/)
33	9/21	木	安楽な姿勢・体位を保持する介助(仰臥位、側臥位)			
34	9/26	火	安楽な姿勢・体位を保持する介助(半座位、起座位)			
35	9/28	木	安楽な体位を保持するための道具・用具			
36	10/3	火	歩行の介助①			
37	10/10	火	歩行の介助②			
38	10/12	木	歩行のための道具・用具			
39	10/17	火	車いすの介助(基本構造)			
40	10/19	木	車いすの介助(基本的な使い方)			
41	10/24	火	定期試験			
42	10/31	火	試験の解答・解説			
43	11/2	木	車いす介助の実際(移乗①)			
44	11/7	火	車いす介助の実際(移乗②)			
45	11/9	木	車いす介助の実際(移動①)			
46	11/14	火	車いす介助の実際(移動②)			
47	11/16	木	移動・移乗のための道具・用具①			
48	11/21	火	移動・移乗のための道具・用具①			
49	11/28	火	生活支援における福祉用具の重要性			
50	11/30	木	福祉用具の種類①			
51	12/5	火	福祉用具の種類②			
52	12/7	木	適切な福祉用具を選ぶための視点			
53	12/12	火	定期試験			
54	12/19	火	試験の解答・解説			
55	12/21	木	2学期のまとめ			
56	1/11	木	応急手当について①			
57	1/16	火	応急手当について②			
58	1/18	木	応急手当について③			
59	1/23	火	応急手当の実際①			
60	1/25	木	応急手当の実際②			
61	1/30	火	応急手当の実際③			
62	2/1	木	災害時における介護福祉職の役割①			
63	2/6	火	災害時における介護福祉職の役割②			
64	2/8	木	災害時における介護福祉職の役割③			
65	2/13	火	災害時における生活支援の実際①			
66	2/15	木	災害時における生活支援の実際②			
67	2/20	火	災害時における生活支援の実際③			
68	2/22	木	まとめと復習			
69	2/27	火	定期試験			
70	3/5	火	試験の解答・解説			
71	3/12	火	1年間のまとめ①			
72	3/14	木	1年間のまとめ②			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	生活支援技術(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 利用者の状況に応じた安全・安楽な介護技術の基礎を習得する。 2. 利用者主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための基礎的な介護の知識と技術を習得する。 3. 自立を尊重した生活を支援するための介護の役割を理解し、様々な介護場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を習得する。				
スクーリング	全 73 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座6 『生活支援技術Ⅰ』（中央法規） 最新介護福祉士養成講座7 『生活支援技術Ⅱ』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	自立した移動とは			第1回(/)
2			自立に向けた移動・移乗の介護①			
3	4/25	火	起居動作の介助(体位変換、良肢位)			
4			起居動作の介助(上方移動、水平移動)			
5	5/9	火	起居動作の介助(仰臥位から側臥位)			第2回(/)
6			起居動作の介助(端座位から立位)			
7	5/16	火	安楽な姿勢・体位を保持する介助(褥瘡予防)			
8			安楽な姿勢・体位を保持する介助(仰臥位、側臥位)			
9	5/23	火	定期試験			
10	5/30	火	試験の解答・解説			第3回(/)
11			安楽な姿勢・体位を保持する介助(半座位、起座位)			
12	6/6	火	歩行の介助①			
13			歩行の介助②			
14	6/13	火	車いすの介助(基本構造)			第4回(/)
15			車いすの介助(基本的な使い方)			
16	6/20	火	車いす介助の実際(移乗①)			
17			車いす介助の実際(移乗②)			
18	6/27	火	車いす介助の実際(移動①)			第5回(/)
19			車いす介助の実際(移動②)			
20	7/4	火	定期試験			
21	7/11	火	試験の解答・解説			第6回(/)
22			車いす介助の実際(移動③)			
23	7/18	火	1学期のまとめ①			
24			1学期のまとめ②			
25	8/29	火	自立に向けた身じたくの介護①			
26			自立に向けた身じたくの介護②			
27	9/5	火	自立に向けた身じたくの介護③			

28			自立に向けた身じたくの介護④			第7回(/)
29	9/12	火	口腔ケア①			
30			口腔ケア②			
31	9/19	火	衣服の着脱の介助①			第8回(/)
32			衣服の着脱の介助②			
33	9/26	火	衣服着脱の介助の実際①			
34			衣服着脱の介助の実際②			
35	10/3	火	自立に向けた食事の介護①			
36			自立に向けた食事の介護②			
37	10/10	火	自立に向けた食事の介護③			
38			自立した排泄とは			
39	10/17	火	自立に向けた排泄の介護①			
40			自立に向けた排泄の介護②			
41	10/24	火	定期試験			
42	10/31	火	試験の解答・解説			
43			自立に向けた排泄の介護③			
44	11/7	火	自立に向けた排泄の介護④			
45			自立に向けた排泄の介護⑤			
46	11/14	火	自立に向けた排泄の介護⑥			
47			自立に向けた排泄の介護⑦			
48	11/21	火	自立した入浴・清潔保持とは①			
49			自立した入浴・清潔保持とは②			
50	11/28	火	自立に向けた入浴・清潔保持の介護①			
51			自立に向けた入浴・清潔保持の介護②			
52	12/5	火	自立に向けた入浴・清潔保持の介護③			
53			自立に向けた入浴・清潔保持の介護④			
54	12/12	火	定期試験			
55	12/19	火	試験の解答・解説			
56			2学期のまとめ			
57	1/16	火	休息・睡眠とは①			
58			休息・睡眠とは②			
59	1/23	火	休息・睡眠の介護①			
60			休息・睡眠の介護②			
61	1/30	火	休息・睡眠の介護③			
62			休息・睡眠の介護④			
63	2/6	火	人生の最終段階の意義と介護の役割①			
64			人生の最終段階の意義と介護の役割②			
65	2/13	火	人生の最終段階の意義と介護の役割③			
66			人生の最終段階の介護における多職種との連携①			
67	2/20	火	人生の最終段階の介護における多職種との連携②			
68			人生の最終段階の介護における多職種との連携③			
69	2/27	火	定期試験			
70	3/5	火	試験の解答・解説			
71			1年間のまとめ①			
72	3/12	火	1年間のまとめ②			
73			1年間のまとめ③			

評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	生活支援技術(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子

指導目標

1. 障害や疾病のある利用者について心理的・医学的側面から理解し、生活支援において、介護福祉士が果たすべき役割を理解する。
2. 障害や疾病のある利用者のさまざまな暮らしや思いを理解し、尊厳の保持や自立支援に向けた介護実践を学ぶ。
3. 障害の特性に応じた生活支援の方法を理解するとともに、多職種との連携の必要性を学ぶ。

スクーリング	全 69 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座8 『生活支援技術Ⅲ』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)	
1	4/13	木	利用者の状態・状況に応じた生活支援技術とは①			第1回(/)	
2			利用者の状態・状況に応じた生活支援技術とは②				
3	4/20	木	肢体不自由に応じた介護①				
4			肢体不自由に応じた介護②				
5	4/27	木	視覚障害に応じた介護①				第2回(/)
6			視覚障害に応じた介護①				
7	5/11	木	聴覚・言語障害に応じた介護①				
8			聴覚・言語障害に応じた介護②				
9	5/18	木	聴覚・言語障害に応じた介護③			第3回(/)	
10			聴覚・言語障害に応じた介護④				
11	5/25	木	定期試験				
12	6/1	木	試験の解答・解説				
13			重複障害(盲ろう)に応じた介護①				
14	6/8	木	重複障害(盲ろう)に応じた介護②				第4回(/)
15			重複障害(盲ろう)に応じた介護③				
16	6/15	木	重複障害(盲ろう)に応じた介護④				
17			【内部障害】心臓機能障害に応じた介護①				
18	6/22	木	【内部障害】心臓機能障害に応じた介護②				
19			【内部障害】心臓機能障害に応じた介護③				
20	6/29	木	【内部障害】呼吸器機能障害に応じた介護①			第5回(/)	
21			【内部障害】呼吸器機能障害に応じた介護②				
22	7/6	木	定期試験				
23	7/13	木	試験の解答・解説				
24			【内部障害】呼吸器機能障害に応じた介護③				
25	7/20	木	1学期のまとめ				第6回(/)
26			1学期のまとめ				
27	8/31	木	【内部障害】腎臓機能障害に応じた介護①				
28			【内部障害】腎臓機能障害に応じた介護②				
29	9/7	木	【内部障害】膀胱・直腸機能障害に応じた介護①			第7回(/)	

30			【内部障害】膀胱・直腸機能障害に応じた介護②			
31	9/14	木	【内部障害】小腸機能障害に応じた介護①			第8回(/)
32			【内部障害】小腸機能障害に応じた介護②			
33	9/21	木	【内部障害】HIVによる免疫機能障害に応じた介護①			
34			【内部障害】HIVによる免疫機能障害に応じた介護②			
35	9/28	木	【内部障害】肝臓機能障害に応じた介護①			
36			【内部障害】肝臓機能障害に応じた介護②			
37	10/12	木	重症心身障害に応じた介護①			
38			重症心身障害に応じた介護②			
39	10/19	木	知的障害に応じた介護①			
40			知的障害に応じた介護②			
41	10/27	木	定期試験			
42	11/2	木	試験の解答・解説			
43			知的障害に応じた介護③			
44	11/9	木	精神障害に応じた介護①(統合失調症)			
45			精神障害に応じた介護②(統合失調症)			
46	11/16	木	精神障害に応じた介護③(統合失調症)			
47			精神障害に応じた介護④(気分障害)			
48	11/30	木	精神障害に応じた介護⑤(気分障害)			
49			高次脳機能障害に応じた介護①			
50	12/7	木	高次脳機能障害に応じた介護②			
51			高次脳機能障害に応じた介護③			
52	12/14	木	定期試験			
53	12/21	木	試験の解答・解説			
54			2学期のまとめ			
55	1/11	木	高次脳機能障害に応じた介護①			
56			高次脳機能障害に応じた介護②			
57	1/18	木	発達障害に応じた介護①			
58			発達障害に応じた介護②			
59	1/25	木	【難病】筋萎縮性側索硬化症(ALS)に応じた介護①			
60			【難病】筋萎縮性側索硬化症(ALS)に応じた介護②			
61	2/1	木	【難病】パーキンソン病に応じた介護①			
62			【難病】パーキンソン病に応じた介護②			
63	2/8	木	【難病】悪性関節リウマチに応じた介護①			
64			【難病】悪性関節リウマチに応じた介護②			
65	2/15	木	【難病】筋ジストロフィーに応じた介護①			
66			【難病】筋ジストロフィーに応じた介護②			
67	2/22	木	定期試験			
68	2/29	木	試験の解答・解説			
69			1年間のまとめ			

評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護過程(2年生)	単位数： 1単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 尊厳の保持、自立支援の観点から介護過程の意義と目的を理解する。 2. 利用者の生活課題の解決に向け、介護福祉士として望ましい考えのもと介護過程を展開するための基本的知識を習得する。 3. 介護を必要とする利用者をチームの一員として一連の介護過程に基づき、専門的かつ個別ケアを実践できる基礎を学ぶ。				
スクーリング	全 38 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座9 『介護過程』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	介護過程とは			第1回(/)
2	4/20	木	介護過程の全体像			
3	4/27	木	介護過程における事例検討・事例研究の必要性			
4	5/11	木	介護過程の展開			
5	5/18	木	アセスメント(情報収集①)			
6	5/25	木	定期試験			第2回(/)
7	6/1	木	試験の解答・解説			
8	6/8	木	アセスメント(情報収集②)			
9	6/15	木	アセスメント(解釈・関連づけ・統合化①)			第3回(/)
10	6/22	木	アセスメント(解釈・関連づけ・統合化②)			
11	6/29	木	アセスメント(解釈・関連づけ・統合化③)			
12	7/6	木	定期試験			
13	7/13	木	試験の解答・解説			第4回(/)
14	7/20	木	1学期のまとめ			
15	8/31	木	介護計画とは			
16	9/7	木	介護目標の設定			
17	9/14	木	具体的な支援内容・支援方法の決定①			
18	9/21	木	具体的な支援内容・支援方法の決定②			第5回(/)
19	9/28	木	介護の実施とは			
20	10/12	木	実施における留意点			
21	10/19	木	実施の記録			
22	10/26	木	定期試験			
23	11/2	木	試験の解答・解説			第6回(/)
24	11/9	木	評価の意義と目的			
25	11/16	木	評価の内容と方法			
26	11/30	木	介護過程とケアマネジメント①			
27	12/7	木	介護過程とケアマネジメント②			第7回(/)
28	12/14	木	定期試験			
29	12/21	木	試験の解答・解説			

30	1/11	木	介護過程の実践展開①			
31	1/18	木	介護過程の実践展開②			
32	1/25	木	介護過程の実践展開③			第8回(/)
33	2/1	木	利用者の生活と介護過程の展開①			
34	2/8	木	利用者の生活と介護過程の展開②			
35	2/15	木	利用者の生活と介護過程の展開③			
36	2/22	木	利用者の生活と介護過程の展開④			
37	2/29	木	定期試験			
38	3/14	木	試験の解答・解説			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	介護過程(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画の作成を通して適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。 2. 利用者の状態や状況に応じた生活支援の場面において、生活支援技術を振り返りながら介護過程を展開する方法を身につける。 3. 介護過程全体を通して、利用者の個別性と個別ケアの重要性について理解する。				
スクーリング	全 71 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座7 『生活支援技術Ⅱ』（中央法規） 最新介護福祉士養成講座9 『介護過程』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	火	アセスメント(情報収集①)			第1回(/)
2			アセスメント(解釈・関連づけ・統合化①)			
3	4/25	火	アセスメント(ICF①)			
4			アセスメント(ICF②)			
5	5/9	火	介護計画の立案①			第2回(/)
6			介護計画の立案②			
7	5/16	火	介護計画の立案③			
8			介護計画の立案④			
9	5/23	火	定期試験			第3回(/)
10	5/30	火	試験の解答・解説			
11			実施			
12	6/6	火	評価			第4回(/)
13			ボディメカニクスの原理			
14	6/13	火	寝具の整え方			
15			体位変換①			
16	6/20	火	体位変換②			第5回(/)
17			移乗の介助(ベッドから車いす)			
18	6/27	火	移動の介助(車いす)			
19			移動の介助(杖歩行)			
20	7/4	火	定期試験			第6回(/)
21	7/11	火	試験の解答・解説			
22			移動の介助(視覚障害)			
23	7/18	火	排泄の介助(ポータブルトイレ)			第6回(/)
24			排泄の介助(ポータブルトイレ)			
25	8/29	火	排泄の介助(尿器、便器)			
26			排泄の介助(おむつ)			
27	9/5	火	衣服の着脱(座位①)			

28			衣服の着脱(座位②)			第7回(/)
29	9/12	火	衣服の着脱(臥位①)			
30			衣服の着脱(臥位②)			
31	9/19	火	食事の介助(座位)			第8回(/)
32			食事の介助(臥位)			
33	9/26	火	口腔ケア			
34			入浴の介助			
35	10/3	火	清潔の介助①			
36			清潔の介助②			
37	10/10	火	睡眠の介助①			
38			睡眠の介助②			
39	10/17	火	ベッドメイキング①			
40			ベッドメイキング②			
41	10/24	火	定期試験			
42	10/31	火	試験の解答・解説			
43			記録			
44	11/7	火	ヒヤリハット報告書			
45			事故報告書			
46	11/14	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開①			
47			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開②			
48	11/21	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開③			
49			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開④			
50	11/28	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑤			
51			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑥			
52	12/5	火	事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑦			
53			事例で考える利用者の生活と介護過程の展開⑧			
54	12/12	火	定期試験			
55	12/19	火	試験の解答・解説			
56			2学期まとめ①			
57	1/16	火	介護の実施とは			
58			実施における留意点①			
59	1/23	火	実施における留意点②			
60			実施の記録①			
61	1/30	火	実施の記録②			
62			評価の意義と目的			
63	2/6	火	評価の内容と方法①			
64			評価の内容と方法②			
65	2/13	火	介護過程とケアマネジメントの関係性①			
66			介護過程とケアマネジメントの関係性②			
67	2/20	火	定期試験			
68	2/27	火	試験の解答・解説			
69			チームアプローチにおける介護福祉士の役割①			
70	3/5	火	チームアプローチにおける介護福祉士の役割②			
71			1年間のまとめ			

評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	こころとからだの理解(1年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子

指導目標

1. 人間の心理や人体の構造・機能を理解するための基礎的な知識を学習する。
2. 生活支援の場面に応じたこころとからだのしくみや心身機能の低下や障害が生活に及ぼす影響に関する基礎を学ぶ。
3. 自立生活を支援するために必要なこころとからだの基礎的な知識を習得し、介護実践に適切に活用できる能力を養う。

スクーリング	全 67 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座 11 『こころとからだのしくみ』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	金	健康とは何か①			第1回(/)
2			健康とは何か②			
3	4/21	金	人間の欲求とは			
4			自己実現と尊厳			
5	4/28	金	こころのしくみの基礎①			第2回(/)
6			こころのしくみの基礎②			
7	5/12	金	こころのしくみの基礎③			
8			こころのしくみの基礎④			
9	5/19	金	からだのしくみの理解①			第3回(/)
10			からだのしくみの理解②			
11	5/26	金	定期試験			
12	6/2	金	試験の解答・解説			
13			からだのしくみの理解③			
14	6/9	金	からだのしくみの理解④			第4回(/)
15			からだのしくみの理解⑤			
16	6/16	金	からだのしくみの理解⑥			
17			からだのしくみの理解⑦			
18	6/23	金	生命を維持するしくみ①			第5回(/)
19			生命を維持するしくみ②			
20	6/30	金	生命を維持するしくみ③			
21			生命を維持するしくみ④			
22	7/7	金	定期試験			
23	7/14	金	試験の解答・解説			第6回(/)
24			生命を維持するしくみ⑤			
25	7/21	金	生命を維持するしくみ⑥			
26			1学期のまとめ			
27	9/1	金	移動のしくみ①			第7回(/)
28			移動のしくみ②			
29	9/8	金	心身の機能低下が移動に及ぼす影響①			

30			心身の機能低下が移動に及ぼす影響②			
31	9/15	金	変化の気づきと対応①			第8回(/)
32			変化の気づきと対応②			
33	9/22	金	身じたくのしぐみ①			
34			身じたくのしぐみ②			
35	9/29	金	心身の機能低下が身じたくに及ぼす影響			
36			変化の気づきと対応			
37	10/6	金	食事のしぐみ			
38			心身の機能低下が食事に及ぼす影響①			
39	10/13	金	心身の機能低下が食事に及ぼす影響②			
40			変化の気づきと対応			
41	10/20	金	入浴・清潔保持のしぐみ①			
42			入浴・清潔保持のしぐみ②			
43	10/27	金	定期試験			
44	11/10	金	試験の解答・解説			
45			心身の機能低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響			
46	11/17	金	変化の気づきと対応			
47			排泄のしぐみ①			
48	12/1	金	排泄のしぐみ②			
49			心身の機能低下が排泄に及ぼす影響①			
50	12/8	金	心身の機能低下が排泄に及ぼす影②			
51			変化の気づきと対応			
52	12/15	金	定期試験			
53	12/22	金	試験の解答・解説			
54			2学期のまとめ			
55	1/12	金	休息・睡眠のしぐみ			
56			心身の機能低下が休息・睡眠に及ぼす影響①			
57	1/19	金	心身の機能低下が休息・睡眠に及ぼす影響②			
58			変化に気づくためのポイント①			
59	1/26	金	変化に気づくためのポイント②			
60			人生の最終段階に関する「死」のとらえ方①			
61	2/2	金	人生の最終段階に関する「死」のとらえ方②			
62			「死」に対するこころの理解①			
63	2/9	金	「死」に対するこころの理解②			
64			終末期から危篤状態、死後のからだの理解①			
65	2/16	金	終末期から危篤状態、死後のからだの理解②			
66			終末期における医療職との連携			
67	3/1	金	定期試験			
評価方法		定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする				
評価基準		定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%				

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	こころとからだの理解(2年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子

指導目標

1. 人間の成長と発達過程における身体的・心理的・社会的変化および老化が生活に及ぼす影響について理解する。
2. ライフサイクルの特徴に応じた生活を支援するための基礎的な知識を習得する。
3. 老年期にある利用者を広い視野で理解し、尊厳の保持や自立支援をふまえた介護実践について学習する。

スクーリング	全 68 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座 12 『発達と老化の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/13	木	成長・発達の考え方			第1回(/)
2	4/17	月	成長・発達の原則・法則			
3	4/20	木	成長・発達に影響する要因			
4	4/24	月	発達理論①			
5	4/27	木	発達理論②			第2回(/)
6	5/1	月	発達段階と発達課題①			
7	5/8	木	発達段階と発達課題②			
8	5/11	木	身体的機能の成長と発達①			
9	5/15	月	身体的機能の成長と発達②			第3回(/)
10	5/18	木	まとめと復習			
11	5/22	月	定期試験			
12	5/29	月	試験の解答・解説			
13	6/1	木	社会的機能の発達			第4回(/)
14	6/5	月	老年期の定義			
15	6/8	木	老年期の発達課題①			
16	6/12	月	老年期の発達課題②			
17	6/15	木	老化にともなう身体的な変化と生活への影響①			第5回(/)
18	6/19	月	老化にともなう身体的な変化と生活への影響②			
19	6/22	木	老化にともなう身体的な変化と生活への影響③			
20	6/29	木	老化にともなう心理的な変化と生活への影響①			
21	7/3	月	定期試験			第6回(/)
22	7/10	月	試験の解答・解説			
23	7/13	木	老化にともなう心理的な変化と生活への影響②			
24	7/20	木	1学期のまとめ			
25	9/1	木	老化にともなう心理的な変化と生活への影響③			第7回(/)
26	9/4	月	老化にともなう社会的な変化と生活への影響①			
27	9/7	木	老化にともなう社会的な変化と生活への影響②			
28	9/11	月	老化にともなう社会的な変化と生活への影響③			
29	9/14	木	健康長寿に向けての健康			

30	9/21	木	高齢者に多い症状・疾患の特徴①			
31	9/25	月	高齢者に多い症状・疾患の特徴②			
32	9/28	木	高齢者に多い疾患・症状(骨格系・筋系①)			第8回(/)
33	10/2	月	高齢者に多い疾患・症状(骨格系・筋系②)			
34	10/12	木	高齢者に多い疾患・症状(脳・神経系①)			
35	10/16	月	高齢者に多い疾患・症状(脳・神経系②)			
36	10/19	木	高齢者に多い疾患・症状(脳・神経系③)			
37	10/23	月	定期試験			
38	10/30	月	試験の解答・解説			
39	11/2	木	高齢者に多い疾患・症状(皮膚・感覚器系)			
40	11/6	月	高齢者に多い疾患・症状(循環器系①)			
41	11/9	木	高齢者に多い疾患・症状(循環器系②)			
42	11/13	月	高齢者に多い疾患・症状(循環器系③)			
43	11/16	木	高齢者に多い疾患・症状(呼吸器系①)			
44	11/20	月	高齢者に多い疾患・症状(呼吸器系②)			
45	11/27	月	高齢者に多い疾患・症状(消化器系①)			
46	11/30	木	高齢者に多い疾患・症状(消化器系②)			
47	12/4	月	高齢者に多い疾患・症状(腎・泌尿器系①)			
48	12/7	木	高齢者に多い疾患・症状(腎・泌尿器系②)			
49	12/11	月	定期試験			
50	12/18	月	試験の解答・解説			
51	12/21	木	2学期のまとめ			
52	1/11	木	高齢者に多い疾患・症状(内分泌・代謝系①)			
53	1/15	月	高齢者に多い疾患・症状(内分泌・代謝系②)			
54	1/18	木	高齢者に多い疾患・症状(歯・口腔疾患①)			
55	1/22	月	高齢者に多い疾患・症状(歯・口腔疾患②)			
56	1/25	木	高齢者に多い疾患・症状(悪性新生物①)			
57	1/29	月	高齢者に多い疾患・症状(悪性新生物②)			
58	2/1	木	高齢者に多い疾患・症状(感染症①)			
59	2/5	月	高齢者に多い疾患・症状(感染症②)			
60	2/8	木	高齢者に多い疾患・症状(精神疾患①)			
61	2/15	木	高齢者に多い疾患・症状(精神疾患②)			
62	2/19	月	高齢者に多い疾患・症状(その他①)			
63	2/22	木	高齢者に多い疾患・症状(その他②)			
64	2/26	月	定期試験			
65	3/4	木	試験の解答・解説			
66	3/6	水	高齢者に多い疾患・症状(その他③)			
67	3/11	月	1年間のまとめ①			
68	3/14	木	1年間のまとめ②			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					

2023年度年間教育計画

面接指導施設：広島生活福祉専門学校

教科	科目		期間	担当者
福祉	こころとからだの理解(3年生)	単位数： 2単位 [標準単位： 単位]	年間	小松由希子
指導目標				
1. 認知症の人の心理・身体・社会的側面に関する基礎的な知識を習得する。 2. 認知症及び認知症ケアの歴史や理念を含む認知症を取り巻く社会的環境などについて理解するとともに、関連する技術を身につける。 3. 認知症のある人の体験や意思表示が困難な特性を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。				
スクーリング	全 65 回	面接指導： 回 講義： 回	教科書	最新介護福祉士養成講座 13 『認知症の理解』（中央法規）
レポート		添削指導： 回 その他： 回	学習図書	
定期試験	あり	年間： 5回	副教材	
定期試験の 評価割合	80%	評定算出方法 100点法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	認知症のある高齢者の現状と今後			第1回(/)
2			認知症とは何か①			
3	4/24	月	認知症とは何か②			
4			認知症とは何か③			
5	5/1	月	脳のしくみ①			第2回(/)
6			脳のしくみ②			
7	5/8	月	脳のしくみ③			
8			脳のしくみ④			
9	5/15	月	認知症の人の心理①			第3回(/)
10			認知症の人の心理②			
11	5/22	月	定期試験			
12	5/29	月	試験の解答・解説			
13			中核症状とは①			
14	6/5	月	中核症状とは②			第4回(/)
15			中核症状とは③			
16	6/12	月	生活障害の理解①			
17			生活障害の理解②			
18	6/19	月	BPSD の理解①			第5回(/)
19			BPSD の理解②			
20	6/26	月	BPSD の理解③			
21			BPSD の理解④			
22	7/3	月	定期試験			
23	7/10	月	試験の解答・解説			第6回(/)
24			1学期のまとめ			
25	9/4	月	認知症の診断と重症度①			
26			認知症の診断と重症度②			
27	9/11	月	認知症の原因疾患と症状(アルツハイマー型認知症①)			第7回(/)
28			認知症の原因疾患と症状(アルツハイマー型認知症②)			
29	9/25	月	認知症の原因疾患と症状(レビー小体型認知症①)			

30			認知症の原因疾患と症状(レビー小体型認知症②)			
31	10/2	月	認知症の原因疾患と症状(血管性認知症①)			第8回(/)
32			認知症の原因疾患と症状(血管性認知症②)			
33	10/16	月	認知症の原因疾患と症状(前頭側頭型認知症①)			
34			認知症の原因疾患と症状(前頭側頭型認知症②)			
35	10/23	月	定期試験			
36	10/29	月	試験の解答・解説			
37			治療可能な認知症			
38	11/6	月	認知症の原因疾患の鑑別			
39			若年性認知症			
40	11/13	月	認知症の治療薬			
41			認知症の予防			
42	11/20	月	認知症の人を取り巻く状況			
43			認知症ケアの理念と視点			
44	11/27	月	認知症当事者の視点からみえるもの①			
45			認知症当事者の視点からみえるもの②			
46	12/4	月	パーソンセンタードケア			
47			アセスメントツール			
48	12/11	月	定期試験			
49	12/18	月	試験の解答・解説			
50			2学期のまとめ			
51	1/15	月	認知症の人とのコミュニケーション			
52			認知症の人へのケア①			
53	1/22	月	認知症の人へのさまざまなアプローチ			
54			認知症の人の終末期医療と介護			
55	1/29	月	環境づくり①			
56			環境づくり②			
57	2/5	月	家族への支援			
58			介護福祉職への支援			
59	2/19	月	定期試験			
60	2/26	月	試験の解答・解説			
61			地域包括ケアシステムにおける認知症ケア①			
62	3/4	月	地域包括ケアシステムにおける認知症ケア②			
63			多職種連携と協働①			
64	3/6	水	多職種連携と協働②			
65			1年間のまとめ			
評価方法	定期試験、提出物の成績および授業への取り組み態度や意欲等も対象とし、5段階評価とする					
評価基準	定期試験：80% 提出物の状況：10% 授業の態度・意欲：10%					